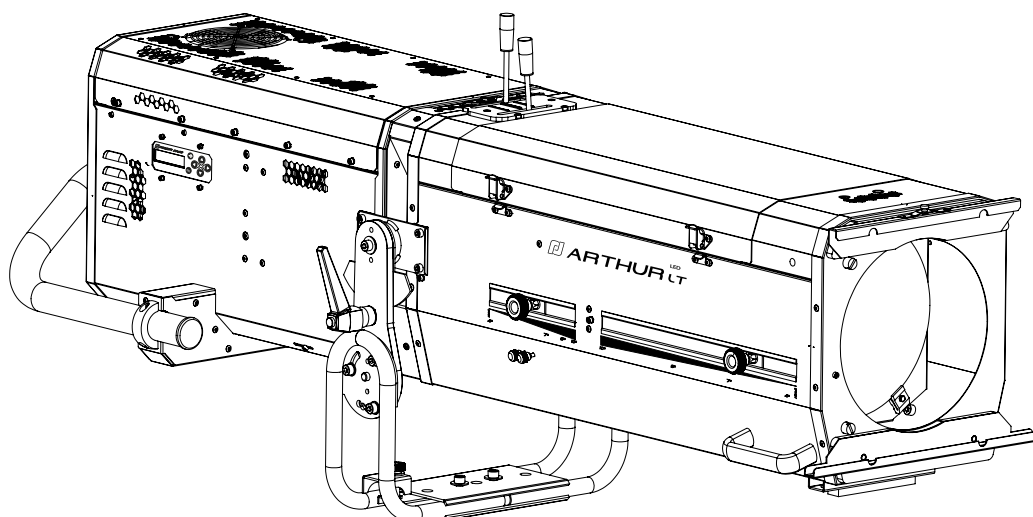


ARTHUR

800W LEDフォロースポット

ユーザーマニュアル



照射角	操作位置	モデル
4° - 10° 5.5° - 15.5°	上部操作	Arthur-1014JTCLT Arthur-1014JTC

製品アップデート:



V1

- ファームウェア: V5.0x
- RJ-LED2 ファームウェアプラットフォーム (Node モード) の詳細マニュアルは、以下のページからダウンロードできます。 www.robertjuliat.com/LED/PDF_PAGE

DN41300600 (JP)

発行日: 16/06/26


ROBERT JULIAT

Robert Juliât S.A.S. 32, rue de Beaumont, F 60530 Fresnoy-en-Thelle - phone: +33 (0)3 44 26 51 89 - info@robertjuliat.fr

www.robertjuliat.com

目次

1 使用方法.....	1	5 制御および設定.....	22
2 製品概要.....	2	5.1 ローカルディスプレイおよび操作.....	22
2.1 機能.....	2	5.1.1 ディスプレイ.....	22
2.2 型式銘板.....	3	5.1.2 ホーム画面.....	22
2.3 付属アクセサリ.....	3	5.1.3 メニュー.....	23
2.4 オプションおよびアクセサリ.....	4	5.1.4 パラメーター.....	24
3 設置.....	5	5.2 DMX512-A リモート制御.....	25
3.1 機構部.....	5	5.2.1 プロトコル.....	25
3.1.1 設置可能な方向.....	5	5.2.2 設定.....	25
3.1.2 可燃物との最小離隔距離.....	5	5.2.3 パラメーター.....	26
3.1.3 使用条件.....	5	5.2.3.1 DMXホールド.....	26
3.1.4 取り扱い.....	5	5.2.3.2 フィクスチャID.....	26
3.1.5 吊り上げ.....	5	5.2.3.3 Terminator.....	27
3.1.6 ヨーク位置調整.....	6	5.2.3.4 Node.....	27
3.1.7 ヨーク位置調整.....	6	5.2.4 DMXテーブル.....	27
3.2 電気仕様.....	7	5.2.5 DMXレンジ.....	27
3.2.1 LED光源.....	7	5.2.5.1 ストロボ持続時間.....	27
3.2.2 電源.....	7	5.2.5.2 ストロボ速度.....	27
3.3 データ接続.....	8	5.2.5.3 応答時間.....	27
3.3.1 DMX 512-A / RDM.....	8	5.2.5.4 制御モード.....	28
3.3.2 Art-Net / sACN / DUAL.....	9	5.2.6 RDM リモート制御.....	29
3.3.3 Ethernet / DMX node / DUAL.....	9	5.2.6.1 プロトコル.....	29
3.4 アクセサリ.....	10	5.2.6.2 機能.....	29
3.4.1 ゴボホルダー.....	10	5.3 ホーム値.....	31
3.4.2 フロストフィルター／補正フィルター（オプション）.....	10	5.4 ネットワーク.....	31
3.4.3 内部ガラスホルダー 120 × 120mm（オプション）.....	11	5.4.1 Art-Net リモート制御.....	33
3.4.4 カウンターウェイト（オプション）.....	11	5.4.1.1 プロトコル.....	33
3.4.5 スタンド（オプション）.....	12	5.4.1.2 設定.....	33
3.4.6 TELRAD フォロースポット照準器（オプション）.....	12	5.4.1.3 ローカル設定.....	34
3.4.7 RJ ケーブルストラップ.....	12	5.4.2 sACN リモート制御.....	35
4 操作.....	13	5.4.2.1 プロトコル.....	35
4.1 光量.....	13	5.4.2.2 設定.....	35
4.1.1 範囲.....	13	5.4.2.3 ローカル設定.....	36
4.1.2 制御.....	13	5.4.3 DUAL リモート制御.....	37
4.1.3 パラメーター.....	14	5.4.3.1 プロトコル.....	37
4.1.3.1 調光分解能（DMXのみ）.....	14	5.4.3.2 設定.....	37
4.1.3.2 調光カーブ.....	14	5.4.3.3 ローカル設定.....	38
4.1.3.3 マスター制御.....	14	5.4.4 Webインターフェース.....	39
4.1.3.4 最大出力値の設定.....	15	5.4.4.1 制御.....	39
4.1.3.5 調光モード.....	15	5.4.5 LLRP (Low-Level Reader プロトコル).....	40
4.2 ストロボ.....	15	5.5 ファン冷却モード.....	41
4.2.1 範囲.....	15	5.5.1 範囲.....	41
4.2.2 制御.....	15	5.5.2 制御.....	41
4.3 応答時間.....	16	5.6 ローカルポテンシオメーター.....	42
4.3.1 範囲.....	16	6 サービス.....	43
4.3.2 制御.....	16	6.1 予防保守.....	43
4.4 ビームサイズ調整.....	17	6.1.1 頻度.....	43
4.4.1 範囲.....	17	6.1.2 一般清掃.....	43
4.4.2 制御.....	17	6.1.3 外観点検.....	43
4.5 パン／チルト.....	18	6.1.4 LED光源.....	43
4.5.1 範囲.....	18	6.1.5 光学部品.....	43
4.5.2 制御.....	18	6.1.6 LEDハウスの清掃.....	44
4.6 アイリス.....	19	6.2 故障解析.....	45
4.6.1 範囲.....	19	6.3 電子温度管理システム.....	45
4.6.2 制御.....	19	6.4 ファームウェア更新.....	45
4.7 ゴボ.....	19	6.5 工場出荷時設定.....	46
4.7.1 範囲.....	19	6.6 セルフテスト.....	46
4.7.2 制御.....	19		
4.8 フィルターフレーム.....	20		
4.8.1 範囲.....	20		
4.8.2 制御.....	20		
4.9 フロストフィルターおよび補正フィルター.....	21		
4.9.1 範囲.....	21		
4.9.2 制御.....	21		

注意事項

1. 一般家庭用ではありません。
2. 本製品は業務用機器です。作業は必ず有資格技術者が行ってください。
3. 本書に記載された指示に加え、関連する安全および事故防止規則を常に遵守してください。
4. 本製品は以下の規格に適合しています NF EN 60598-1、NF EN 60598-2-17、低電圧指令 2014/35/UE、EMC 指令 2014/30/UE。
5. 本製品は IP20 等級であり、屋内専用です。

照明器具

6. 適切な支持構造に正しく取り付けてください。
7. 保護ガラスまたはレンズに亀裂や深い傷などの損傷がある場合は交換してください。
8. 吊り設置時は、安全ワイヤー等による補助固定を必ず行ってください。
9. 安全ワイヤーは器具後部へ確実に固定し、可能な限り短くしてください。
10. 可動アクセサリも適切な安全ワイヤーで固定してください。
11. 器具およびアクセサリの総重量を考慮してください。
12. 通電中は器具を開けないでください。
13. 注意：LED 光源および周辺部品は高温になります。作業前に十分冷却してください。
14. 本製品および安全装置を改造しないでください。
15. 電源接続を定期的に点検してください。損傷時は同仕様品に交換してください。
16. 必ず適切な電源を使用してください。

換気

17. 可燃物の近くに設置しないでください。
18. 屋外では使用しないでください。覆わないでください。水に濡らさないでください。
19. 通気口を塞がないでください。
20. 冷却ファンが正常動作していることを確認してください。

清掃

21. LED 光源に直接触れないでください。
22. 光学部品の清掃には、蒸留水またはコーティングレンズ用イソプロピルアルコールと柔らかい布を使用してください。
23. 柔らかい布で定期的にほこりを除去してください。
24. フィルターは定期的に清掃してください。

電源

25. 作業前に必ず電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。
26. 商用電源へ直接接続してください。調光器などの電子出力へ接続しないでください。
27. 電源電圧を確認してください。

注意

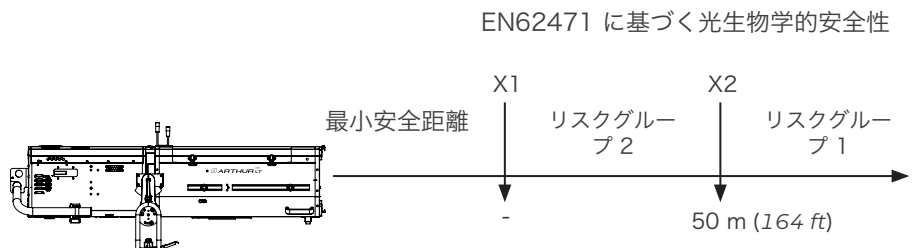
本製品は欧州の業務用照明機器規格に準拠して製造されています。
製品を改造した場合、メーカー保証は無効となります。

リスクグループ 2

警告

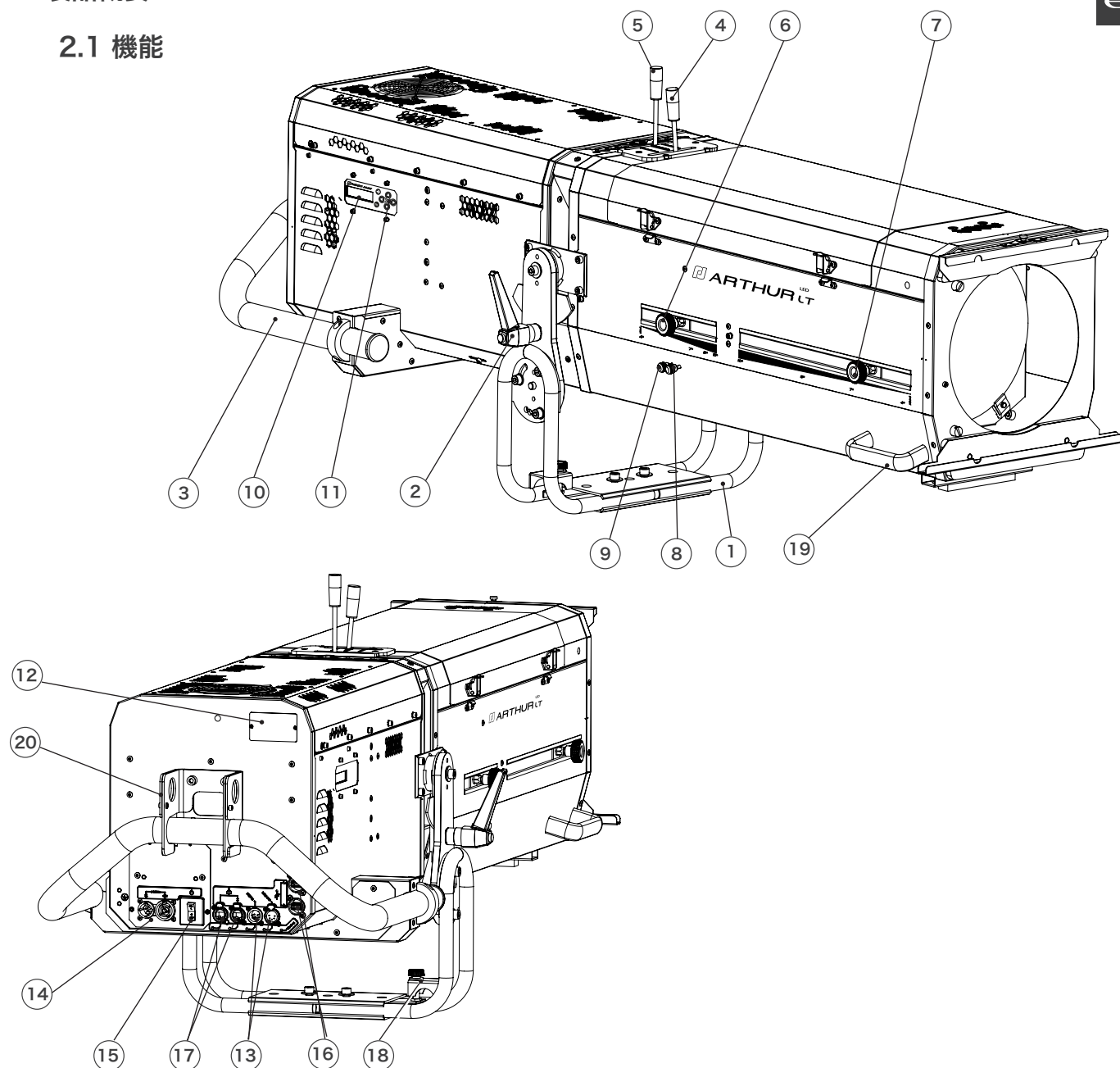
本製品は潜在的に危険な光放射を発生します。
点灯中の光源を直視しないでください。
目に障害を与える可能性があります。

リスクグループ 2 - 灯体は、50m 未満の距離で長時間直視される可能性が低い位置に設置してください。



2 製品概要

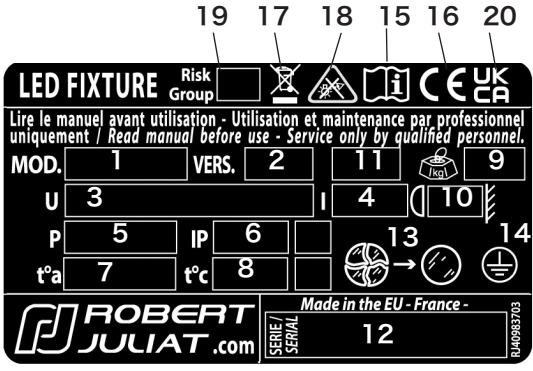
2.1 機能



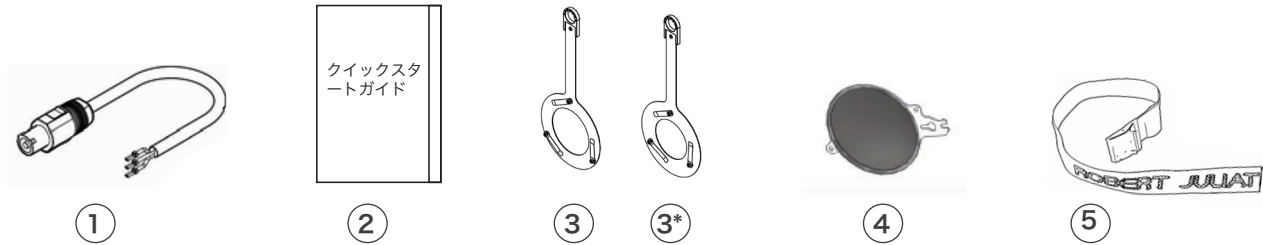
説明

- | | | | |
|----|------------|----|--------------------|
| 1 | ヨーク | 13 | データコネクタ (入力/出力) |
| 2 | ヨーク固定ハンドル | 14 | 電源コネクタ (入力/出力) |
| 3 | サイド操作ハンドル | 15 | 電源スイッチ (サーマルブレーカー) |
| 4 | アイリス調整 | 16 | アクセサリ用 USB コネクタ |
| 5 | 調光コントロール | 17 | RJ45 ネットワークコネクタ |
| 6 | ズーム調整 | 18 | ケーブルロック |
| 7 | フォーカス調整 | 19 | ハンドル |
| 8 | フロストフィルター | 20 | 吊り上げリング |
| 9 | 予備フィルター | | |
| 10 | ローカルディスプレイ | | |
| 11 | キーパッド | | |
| 12 | 型式銘板 | | |

2.2 型式銘板

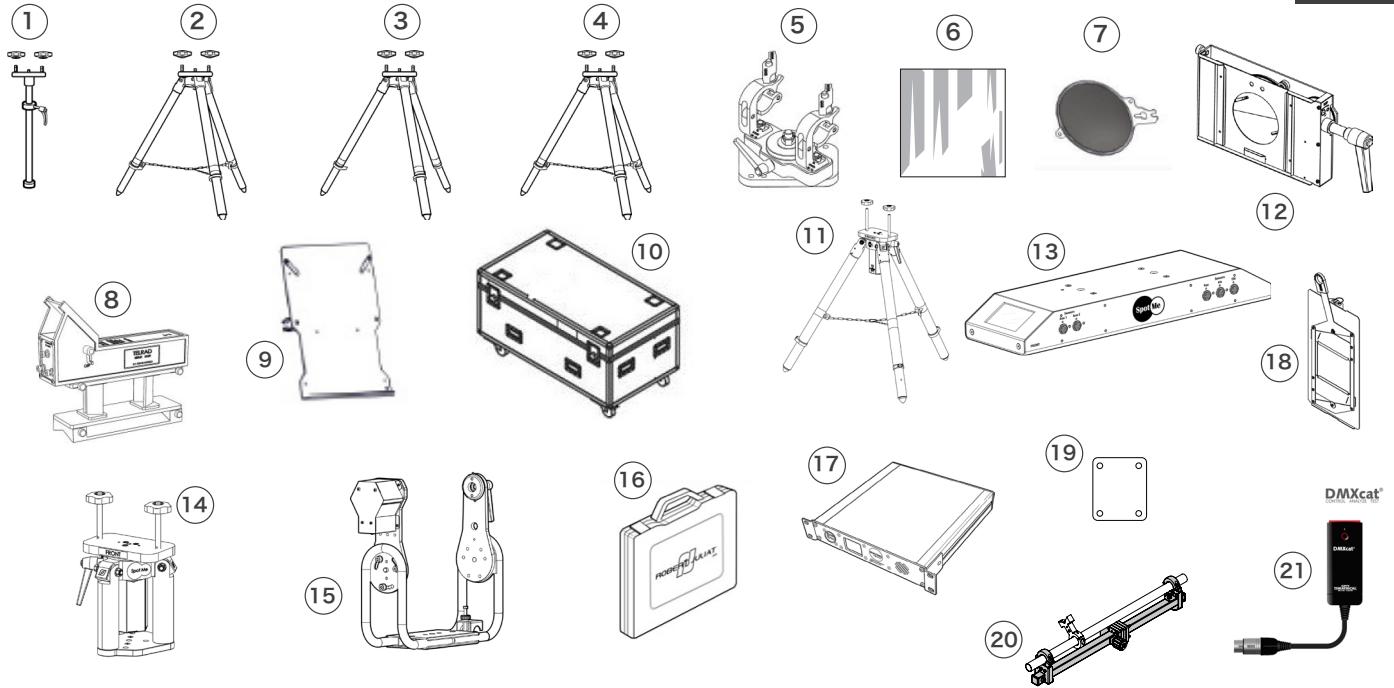
説明	
 LED FIXTURE Risk Group Lire le manuel avant utilisation - Utilisation et maintenance par professionnel uniquement / Read manual before use - Service only by qualified personnel. MOD. 1 VERS. 2 11 9 U 3 I 4 10 P 5 IP 6 t_a 7 t_c 8 13 14 ROBERT JULIAT.com Made in the EU - France - SERIE SERIAL 12	1. モデル名 2. バージョン 3. 定格入力電圧 (V) 4. 定格入力電流 (A) 5. 最大消費電力 (W) 6. IP保護等級 7. 周囲温度上限 (°C) 8. 外装最高温度 (°C) 9. 正味質量 (kg) 10. 可燃物との最小離隔距離 (m) 11. 色温度仕様 12. シリアル番号 13. 破損ガラス交換表示 14. クラス1機器表示 15. マニュアル参照表示 16. 欧州適合表示 17. WEEE表示 18. CEI-TR-62778 警告表示 19. EN62471 リスクグループ表示 20. UKCA 適合表示
単位表記: * 質量: Kg * 電流: A * 電圧: V * 周波数: Hz * 温度: °C	

2.3 付属アクセサリ



	型番	説明
1	CAL04	1.5m 電源ケーブル (Neutrik® powerCON TRUE1 TOP)
2	DN41300900	クイックスタートガイド
3	SGUP2	Aサイズ ユニバーサルゴボホルダー (金属/ガラス)
3*	SGUB2	Bサイズ ゴボホルダー (金属/ガラス、LTバージョン用)
4	FO120R-2	Ø120mm 2° フロストフィルター (ホルダー付き)
5	SAC1	RJ ケーブルストラップ (25 × 500 mm)

2.4 オプションおよびアクセサリ

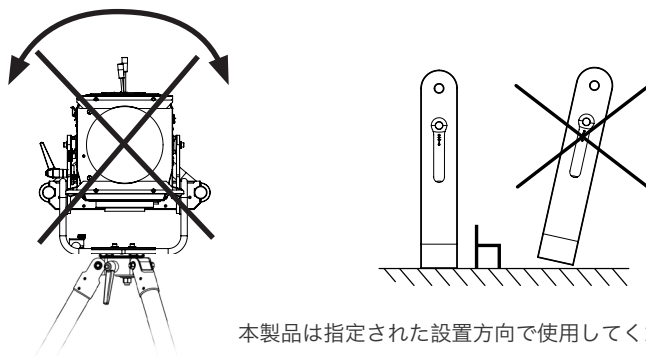


	型番	説明
1	JPP	オーバーヘッドフォロースポット用一脚スタンド
2	GT4000	安全チェーン付き三脚スタンド (SWL: 130kg、最大高さ: 1030mm)
3	GT4000S	安全チェーンなし三脚スタンド (SWL: 130kg、最大高さ: 1030mm)
4	GT4000R	ボールヘッド回転機構および安全チェーン付き三脚スタンド (SWL: 130kg、最大高さ: 1030mm)
5	T4000	φ50mmパイプ用フォロースポット取付ブラケット (吊り設置/オーバーヘッド設置用、SWL: 100kg)
6	VD 120	120 × 120mm フロストガラス
	FO120C-1	120 × 120mm 1° フロストフィルター
	FO120C-10	120 × 120mm 10° フロストフィルター
	FO120C-2	120 × 120mm 2° フロストフィルター
	FO120C-5	120 × 120mm 5° フロストフィルター
7	FCM120R/2	φ120mm 1/2 CTO 補正フィルター (Rosco #3408、ホルダー付) r
	FO120R-1	φ120mm 1° フロストフィルター (ホルダー付)
	FO120R-2	φ120mm 2° フロストフィルター (ホルダー付)
	FO120R-5	φ120mm 5° フロストフィルター (ホルダー付)
8	Kit TELRAD	TELRAD フォロースポット照準器 (ライザーおよびユニバーサル取付キット付)
9	SDUP	フォロースポット用キューシートホルダー (ユニバーサル取付キット付)
10	FC1014/S	LLTシリーズ、GTスタンドおよびアクセサリ用フライトケース
11	GT4000RSM	SpotMe PANセンサー搭載三脚スタンド (SWL: 130kg、最大高さ: 1030mm)
12	CCU2SM	SpotMeシステム対応ポジションセンサー付全閉アイリスカセット (LTバージョン用 φ55mm)
13	SMS	SpotMeサーバー (センサーケーブル2本およびフライトケース付)
14	T4000RSM	SpotMe PANセンサー搭載ボールヘッド回転式フォロースポットブラケット (SWL: 100kg)
15	FRO/SMCPD	SpotMe TILTセンサー搭載ヘビーデューティー可変ヨーク (Cタイプ)
16	TCSM	SpotMe キャリブレーションツールキット
17	Maestro	SpotMe用 Maestro サーバー (ラックマウント対応、1U、ハーフ19インチ)
18	G80/2	φ80mm 水平チョッパー
19	BK/E1	BK1用追加ウェイトキット (0.5kg)
20	BK1	フォロースポット用バランスウェイトキット (1kgウェイト付属)
21	DMXcat	Bluetooth対応 DMX/RDM マルチファンクションテスター (City Theatrical DMXcat®)

3 設置

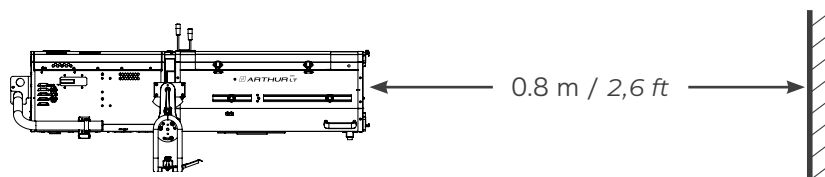
3.1 機構部

3.1.1 設置可能な方向



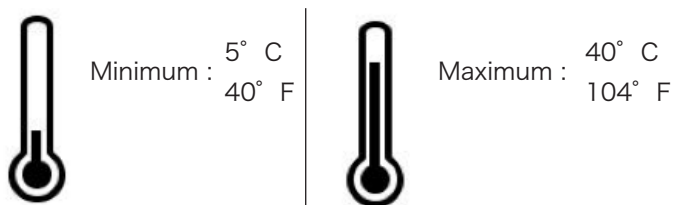
本製品は指定された設置方向で使用してください。

3.1.2 可燃物との最小離隔距離



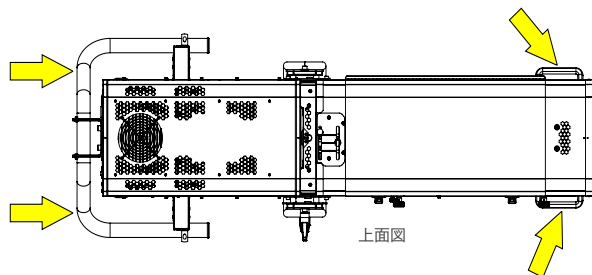
可燃物との距離は 0.8m (2.6ft) 以上 確保してください。

3.1.3 使用条件



- 使用周囲温度: 5° C ~ 40° C
- 保護等級: IP20
- 屋内専用

3.1.4 取り扱い



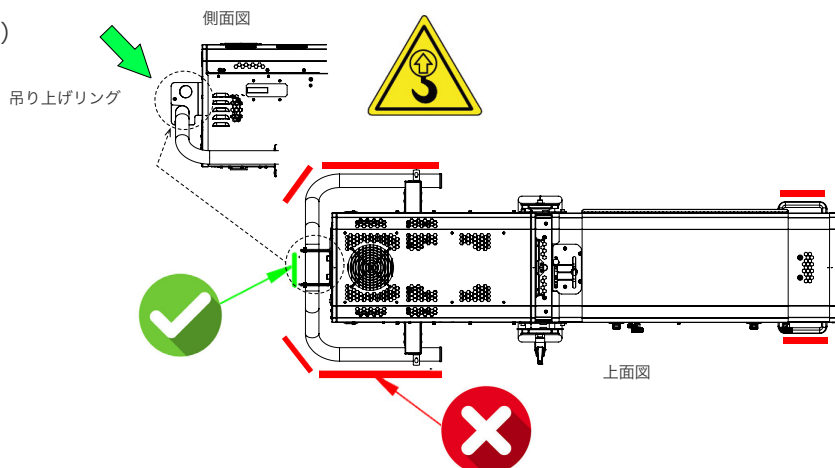
上面図

本製品の移動および設置作業は、十分な人数で安全に行ってください。

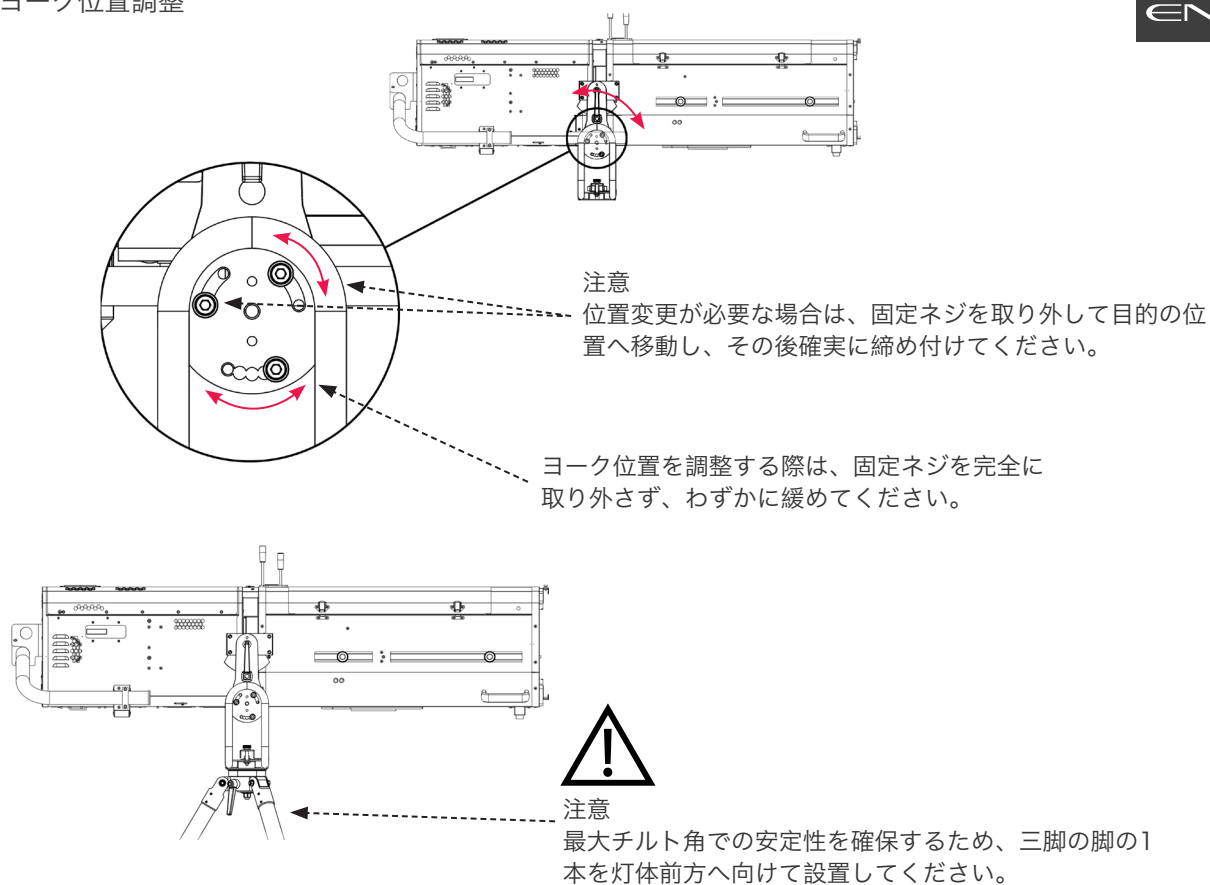
3.1.5 吊り上げ

吊り上げ作業時は、指定された吊り上げリングを使用してください。

正味質量: 65kg (143lb)



上面図

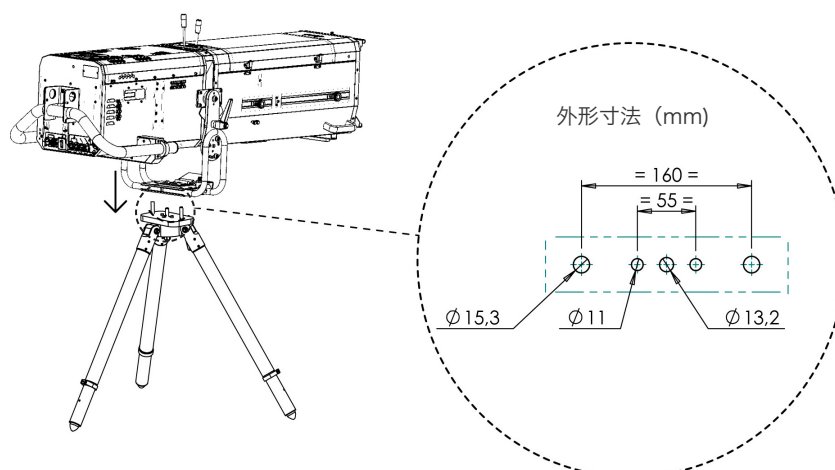


3.1.7 ヨーク位置調整

本製品は、以下の Robert Juliat 認定スタンドまたは取付機器のみで使用してください。

JPP	JPP オーバーヘッドフォロースポット用一脚スタンド
GT4000	GT4000 安全チェーン付三脚スタンド
GT4000S	GT4000S 安全チェーンなし三脚スタンド
GT4000R	GT4000R ボールヘッド回転機構および安全チェーン付三脚スタンド
T4000	T4000 Ø50mm パイプ用フォロースポット取付ブラケット
GT4000RSM	GT4000RSM SpotMe PANセンサー搭載三脚スタンド
T4000RSM	T4000RSM SpotMe PANセンサー搭載フォロースポット取付ブラケット

• GT4000 / GT4000S / GT4000R に関する詳細は、各スタンドのユーザーマニュアルを参照してください。



3.2 電気仕様



3.2.1 LED光源



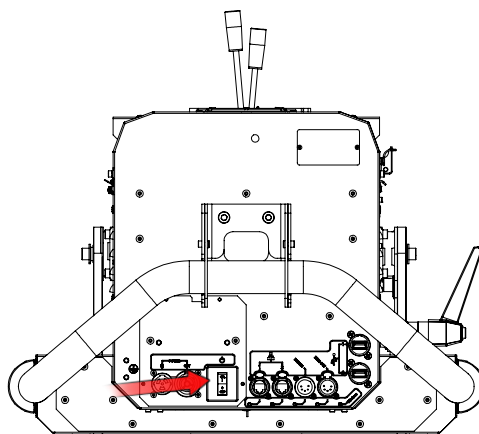
LED表面には触れたり傷を付けたりしないでください。
清掃が必要な場合は、「6.1.4 LED光源の清掃」を参照してください。

3.2.2 電源

電源			
入力電圧	周波数	消費電力	入力コネクタ
100 → 240 V	50-60 Hz	4,3 A / 960 W @ 230V 8,7 A / 1030 W @ 120V 10,7 A / 1080 W @ 100V	Neutrik powerCON TRUE1 TOP Input : ref. NAC3FPX-TOP
注意事項 ・クラス1機器のため、必ず接地してください。 ・必ず商用電源へ直接接続してください。 ・調光器電源には接続しないでください。 ・入力電圧は自動認識されます。			
電源デジチェーン接続 最大接続数: 230V: 3台 120V: 1台			

電源ケーブル					
電源ケーブル	コネクタ	電源プラグ	ケーブル仕様	ケーブル長	配線
北米仕様	Neutrik® powerCON TRUE1 TOP NAC3FX-W-TOP	-	14AWG SJタイプ (UL/CSA)	長: 1.5m	ライブ (L) : 黒 ニュートラル (N) : 白 アース (PE) : 緑
入力 出力					

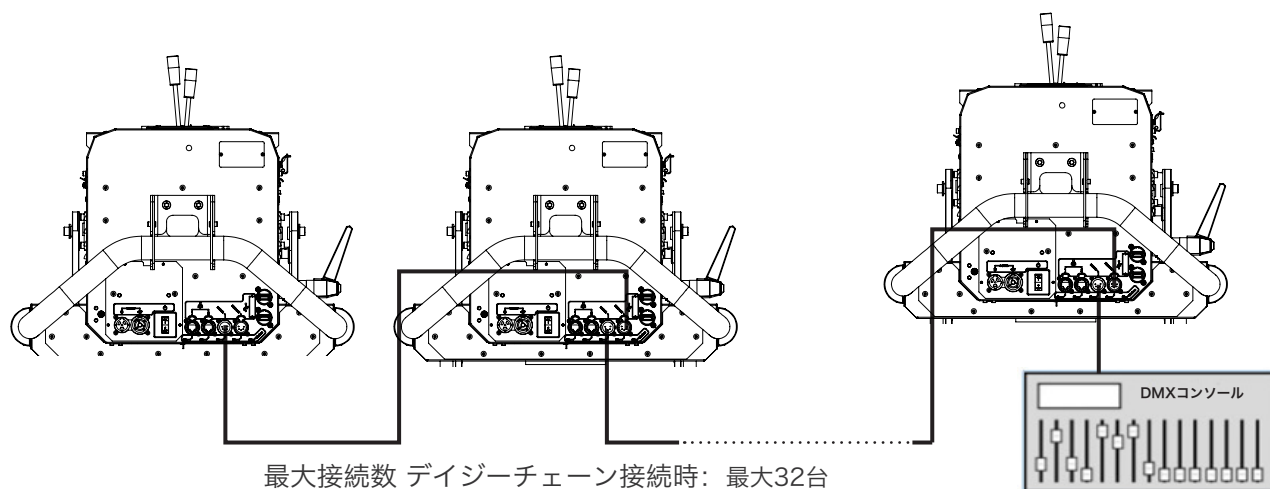
Power ON



3.3 データ接続

3.3.1 DMX 512-A / RDM

プロトコル		入力コネクタ	出力コネクタ
USITT DMX 512-A RDM		入力: XLR 5ピン	出力: XLR 5ピン
データコネクタ			
ピン	DMX	説明	
1	シールド	フォイルシールドおよび編組シールド	
2	DMX (-)	第1ツイストペアの第1導体	
3	DMX (+)	第1ツイストペアの第2導体	
4	未使用	第2ツイストペアの第1導体	
5	未使用	第2ツイストペアの第2導体	



- ・ 外部ネットワークスイッチを使用する場合

プロトコル	入力コネクター	出力コネクター
Art-Net (V3 & V4) sACN DUAL (SACN + Art-Net)	RJ45 #1 または #2.	-

デジチェーン接続:

(*) 注意

複数の灯体をネットワークスイッチ経由で制御する場合は、IGMP (Internet Group Management プロトコル) 対応の1000 Base-Tスイッチを使用してください。

非対応スイッチを使用すると、ネットワーク全体の動作が不安定になる場合があります。
参考情報: https://en.wikipedia.org/wiki/Internet_Group_Management_Protocol

3.3.3 Ethernet / DMX node / DUAL

- ・ 外部ネットワークスイッチを使用する場合

プロトコル	入力コネクター	出力コネクター
Art-Net (V3 & V4) sACN DUAL (SACN + Art-Net)	RJ45 #1	RJ45 #2

デジチェーン接続:

⚠ すべての灯体の電源を投入してください。

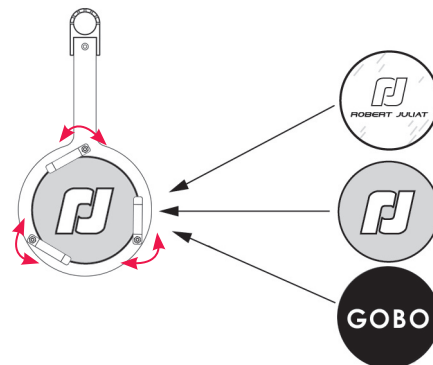
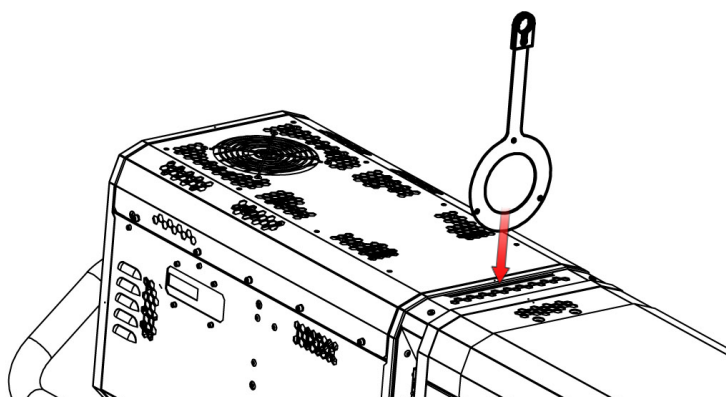
内蔵スイッチ仕様 100 Base-T アンマネージドスイッチ

⚠

- Node機能は、デジチェーン接続の先頭灯体でのみ有効にしてください。
(「Webインターフェース」章を参照)
- Webインターフェースは、選択したプロトコル (Art-Net/sACN) に関係なく利用できます。

3.4 アクセサリー

3.4.1 ゴボホルダー



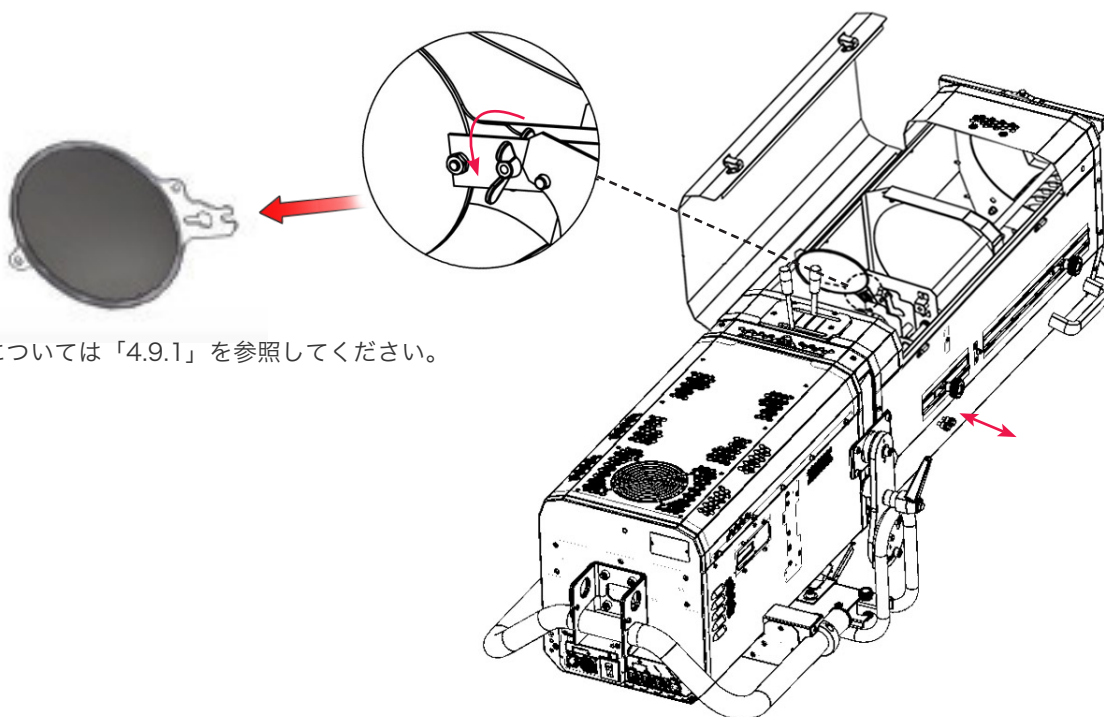
Aサイズゴボ対応

寸法については「4.7.1」を参照してください。

Bサイズゴボ対応 (LTバージョン)

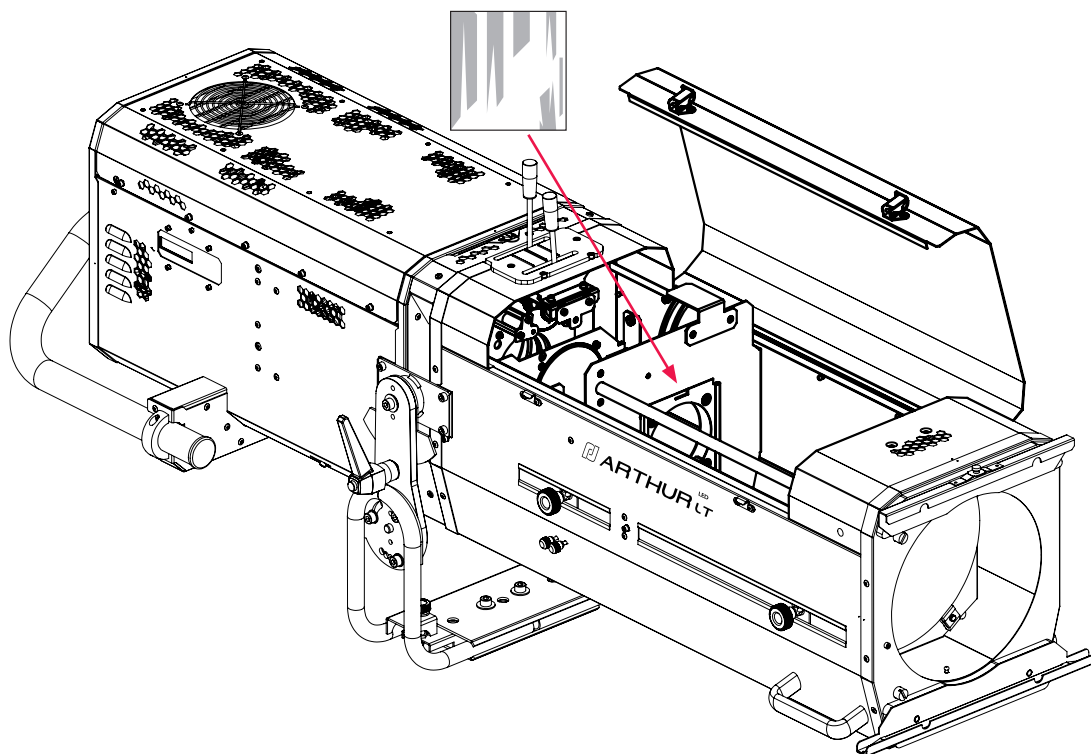
寸法については「4.7.1」を参照してください。

3.4.2 フロストフィルター／補正フィルター (オプション)

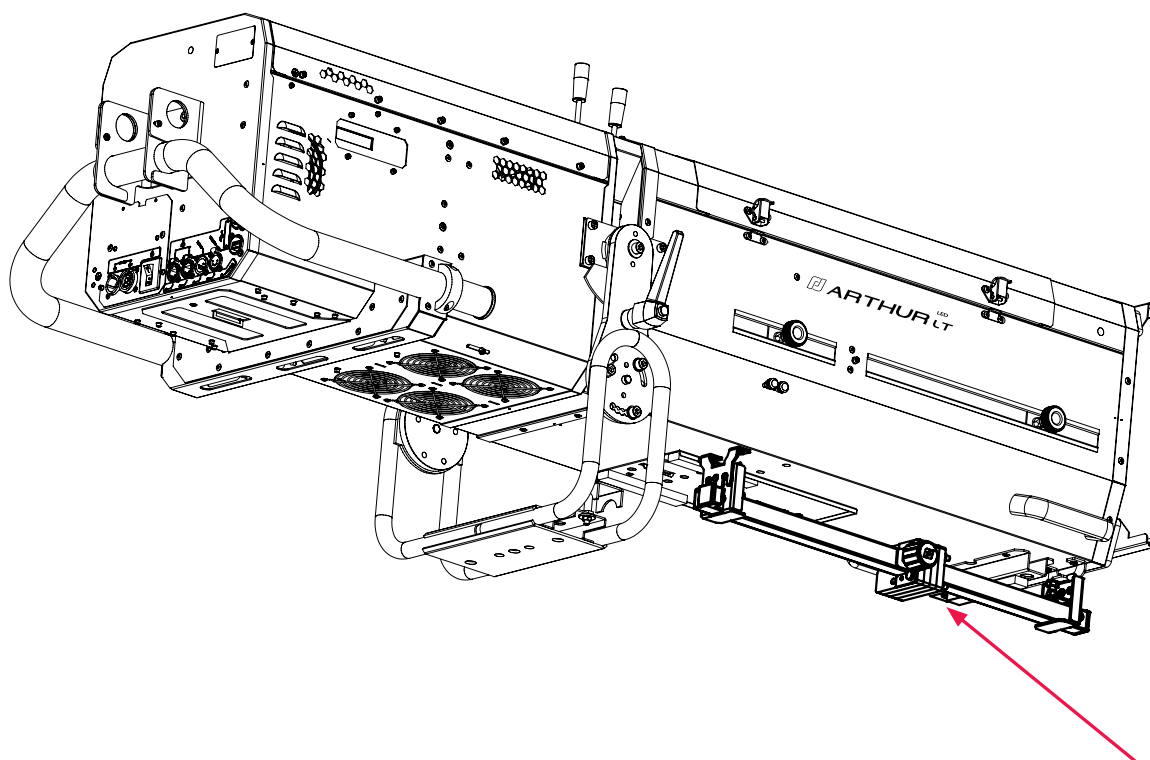


対応サイズについては「4.9.1」を参照してください。

3.4.3 内部ガラスホルダー 120 × 120mm (オプション)



3.4.4 カウンターウェイト (オプション)



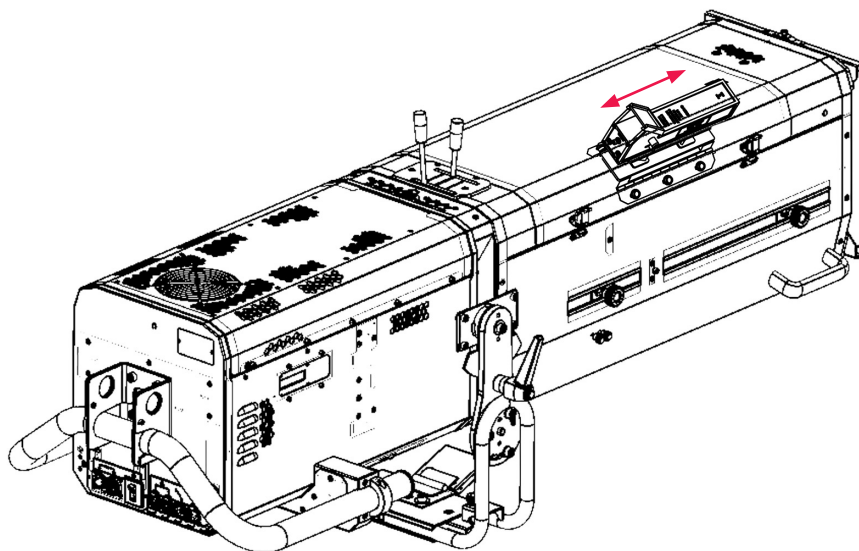
灯体の重量バランス調整用アクセサリです。

3.4.5 スタンド（オプション）

・ GT4000シリーズの詳細については、各スタンドの技術資料を参照してください。

設置方法については「3.1.7 スタンドへの設置」を参照してください。

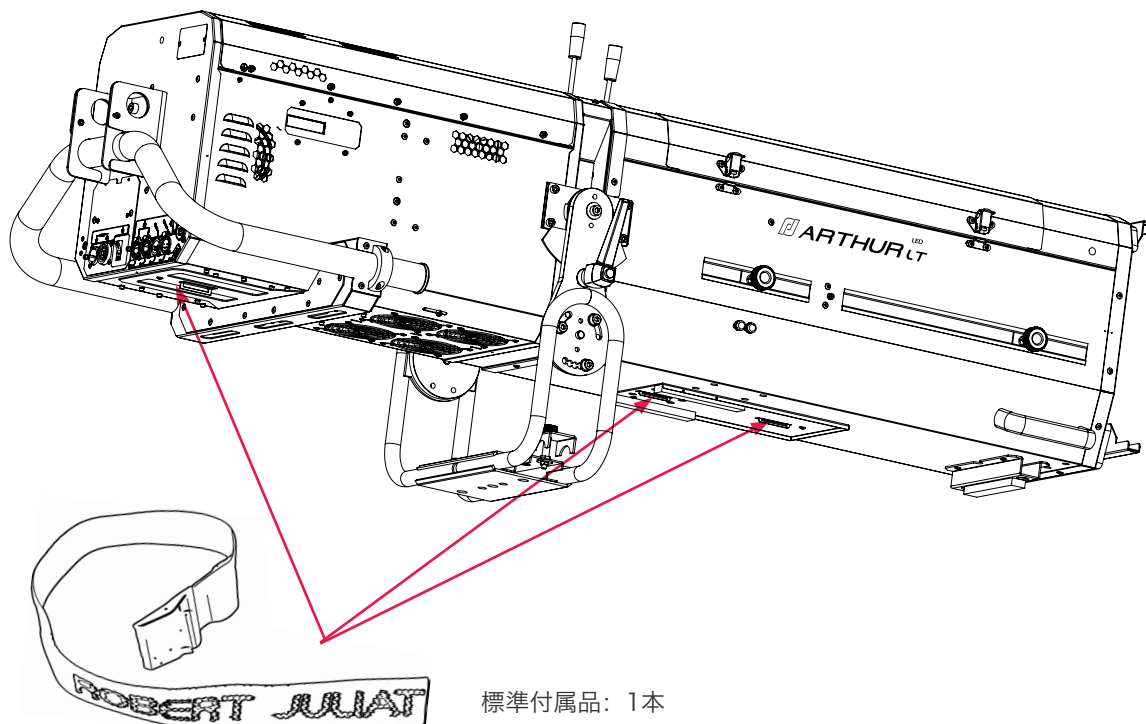
3.4.6 TELRAD フォロースポット照準器（オプション）



フォロースポット照準器ガイド:
www.robertjuliat.com/followspots/Accessories

- 注意
- 換気口を塞がないよう、LEDハウス上へ取り付けないでください。
 - 必ず適切な安全ワイヤーで固定してください。

3.4.7 RJ ケーブルストラップ



標準付属品: 1本

4.1 光量

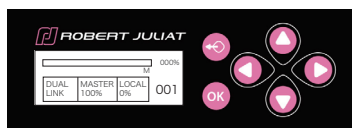
4.1.1 範囲



4.1.2 制御

スタンバイオンモード（初期設定）によるローカル操作で設定

DMXが有効になっていません



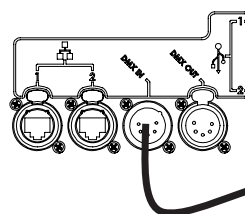
→ 参照: 5.3 ホーム値

初期 Home Value:

- Dimmer @0 (0%)
- Master dimmer @Full (100%)

DMX/Art-Net/sACN/DUALプロトコルによるリモート制御

→ DATA MODE / プロトコル メニューで選択します。



DMX512-A

DMXコンソール

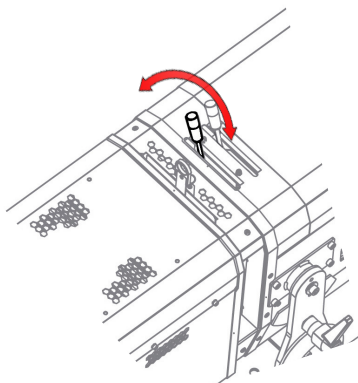
または

そして

HTPモード

HTP (Highest Takes Precedence) モードでは、最も高い値が優先され、出力光量として適用されます。

ー ローカル調光ハンドル



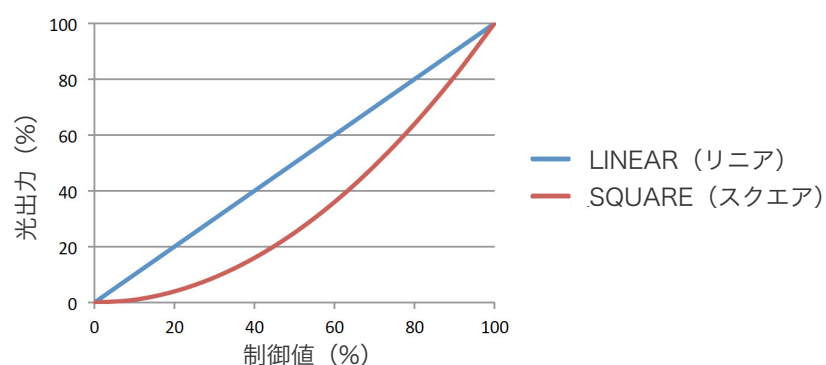
→ 参照: 5.6 ローカルポテンシオメーター

4.1.3.1 調光分解能 (DMXのみ)

分解能	DMXモード
8bit (255ステップ)	1 - 3 - 5
16bit (65,535ステップ)	2 - 4 - 6

4.1.3.2 調光カーブ

→ SETUP / DIMMER / CURVE メニューで選択



4.1.3.3 マスター制御

→ DMXモード 5 / 6

コンソールからオペレーターの調光操作を管理するために、DMXマスターチャンネルを使用できます。

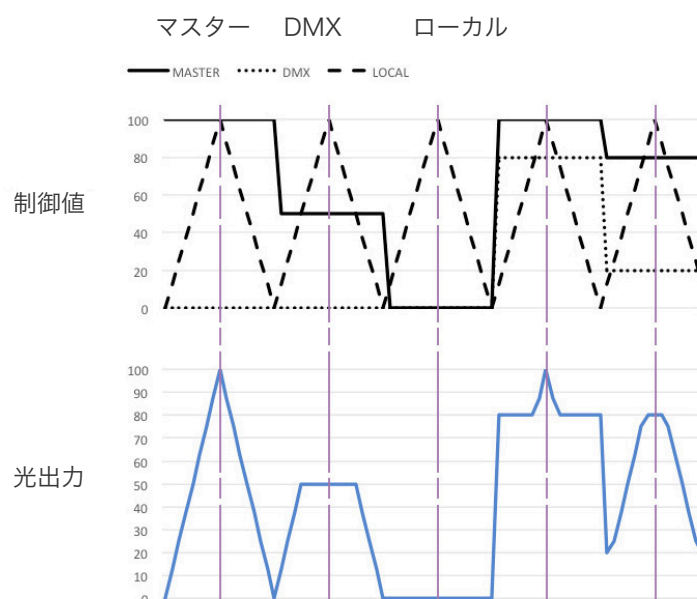
このチャンネルはディマーシャッターの最大出力値を制限します。

この機能を使用することで、

- ・ 複数のフォロースポット間で同期したフェードを実現する
- ・ オペレーターが使用できる明るさの最小値・最大値を制限する

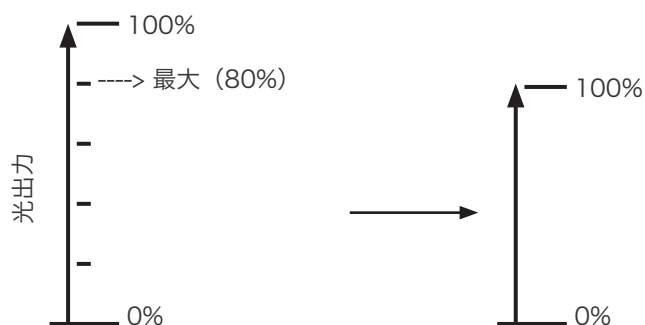
ことが可能です。

マスター制御はDMX信号を受信している場合のみ有効です。



4.1.3.4 最大出力値の設定

→ SETUP / DIMMER / MAX メニューで設定



最大出力レベルを制限できます。

例：
最大値を80%に設定した場合、ディマーが100%でも
光出力は80%までに制限されます。

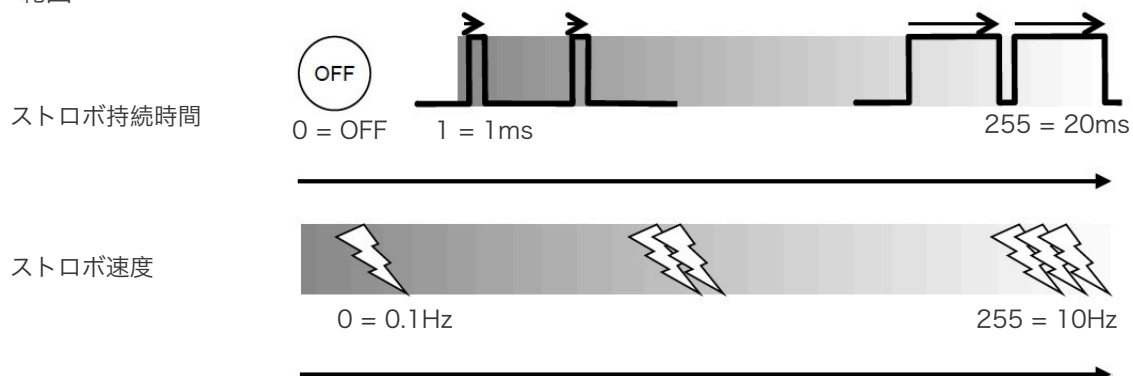
4.1.3.5 調光モード

→ SETUP / DIMMER / DIMMING MODE メニューで選択

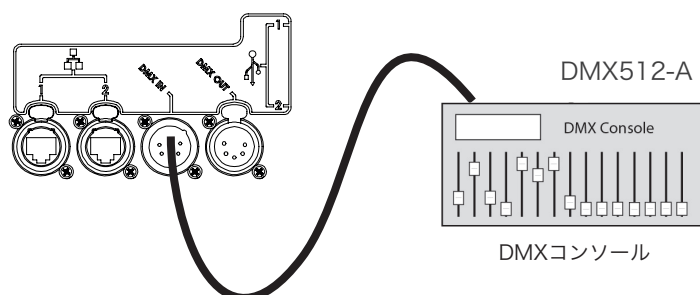
モード	説明
PWMなし	フリッカーフリー。映像撮影に最適
PWM 20 KHz	良好な調光品質（初期設定）
PWM 3,2 KHz	非常に滑らかな調光

4.2 ストロボ

4.2.1 範囲



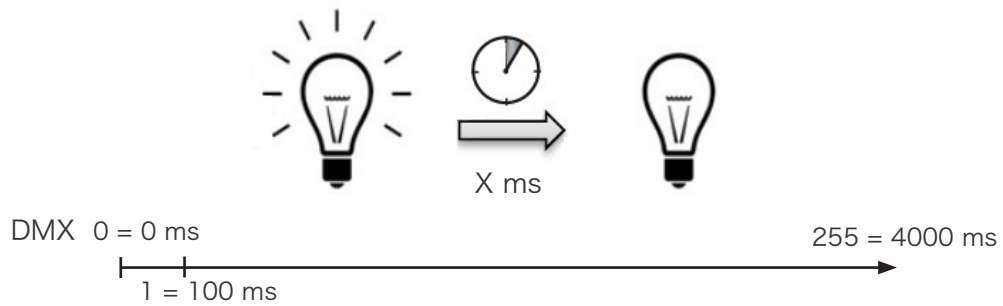
4.2.2 制御



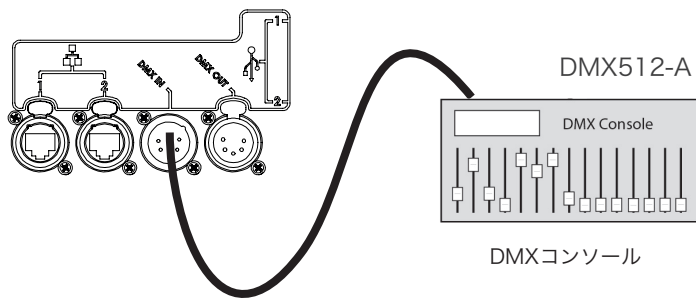
→ DMX512-A / Art-Net / sACN / DUAL
プロトコルによるリモート制御
モード 3 - 4 - 5 - 6

4.3 応答時間

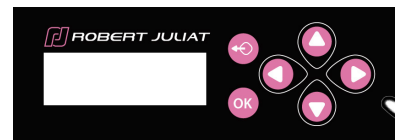
4.3.1 範囲



4.3.2 制御



→ DMX512-A / Art-Net / sACN / DUAL
プロトコルによるリモート制御
モード 3 - 4 - 5 - 6



モード	応答時間
RAW	OFF
SLOW	700 ms
MEDIUM	470 ms
FAST	350 ms
CUSTOM	0 - 4000 ms

→ スタンドアロンモード

または

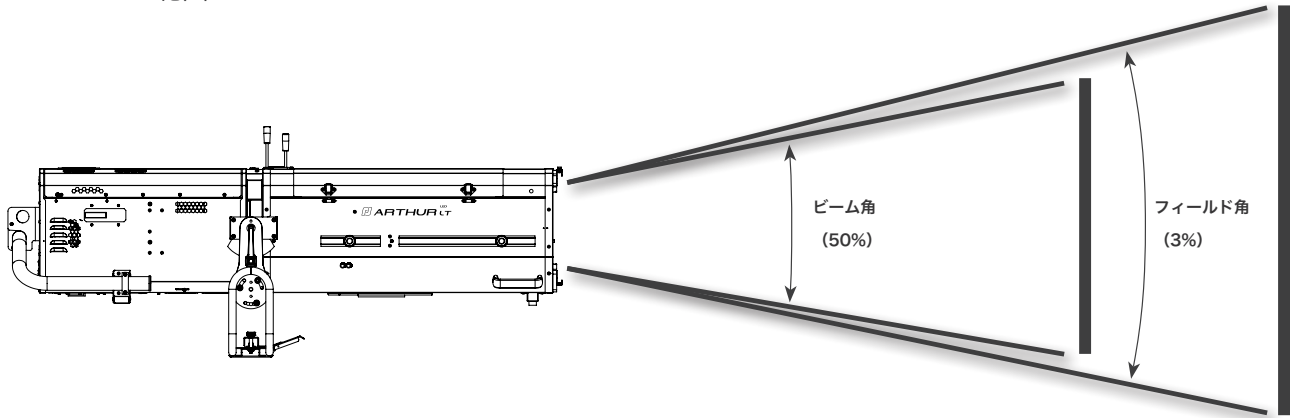
→ DMX512-A / Art-Net / sACN / DUAL プロトコルによる制御

(モード1およびモード2)

→ SETUP / DIMMER / RESPONSE TIME
(または HOME VALUE)
メニューで選択

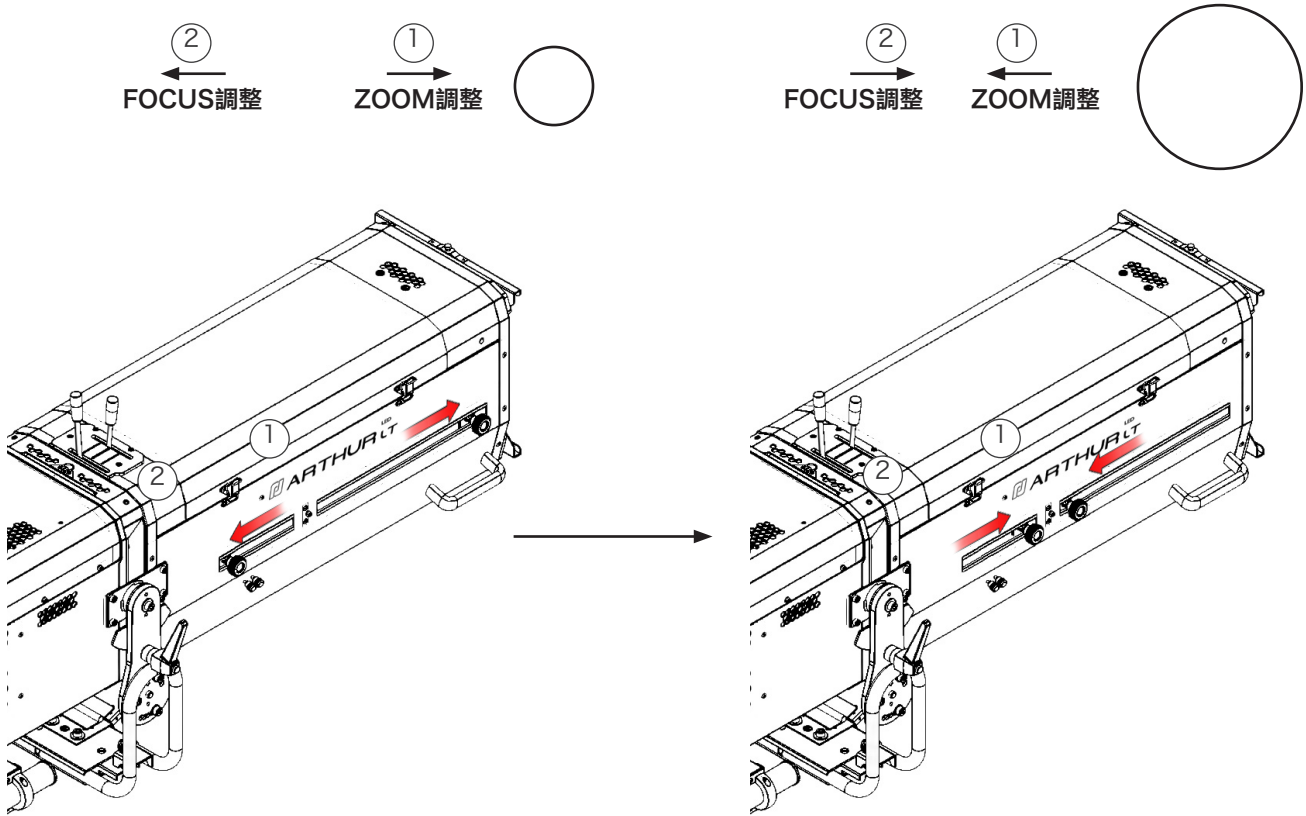
4.4 ビームサイズ調整

4.4.1 範囲



モデル	角度	最小角度	最大角度
ARTHUR 1014JTCLT	ビーム角	4.1°	10°
	フィールド角	4.5°	10.6°
ARTHUR 1014JTC	ビーム角	5.4°	13.2°
	フィールド角	5.8°	13.6°

4.4.2 制御

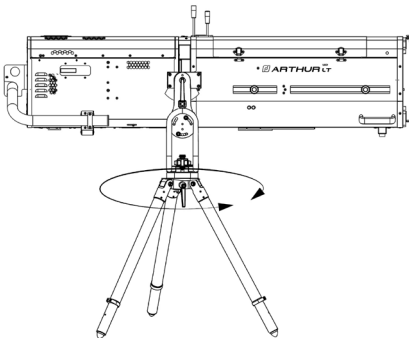
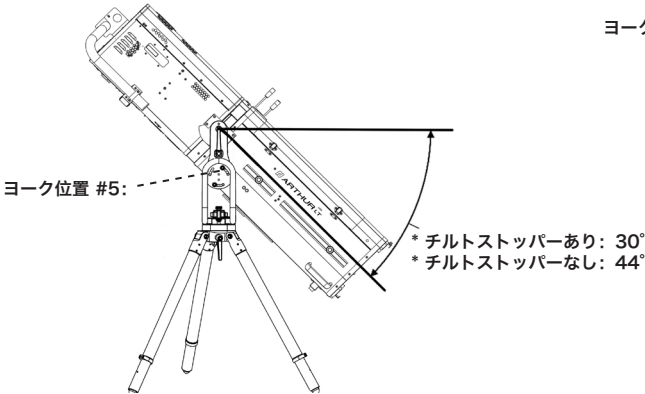
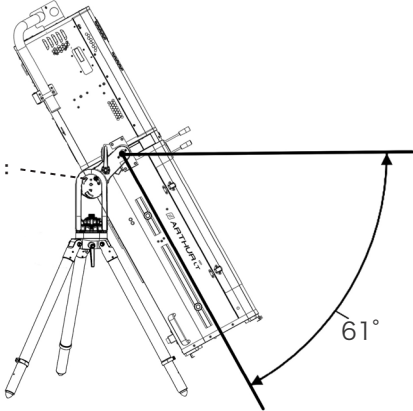


を使用してビームサイズおよびフォーカスを調整します。

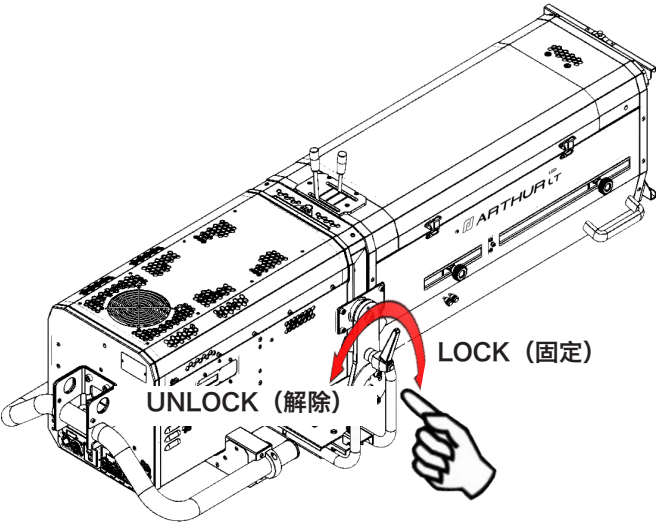
4.5 パン/チルト



4.5.1 範囲

機能	範囲
PAN 	0 → 360°
TILT 	 位置調整については「3.1.6 ヨーク調整」を参照してください。

4.5.2 制御



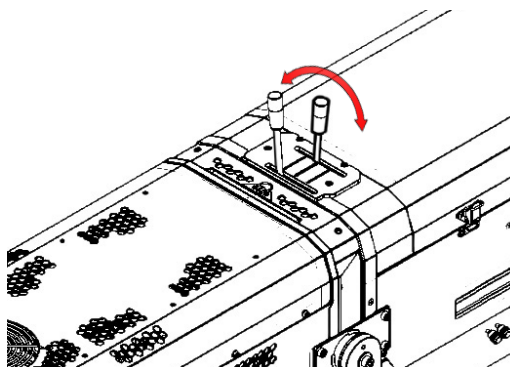
4.6 アイリス

4.6.1 範囲

- ・ アイリス絞り調整

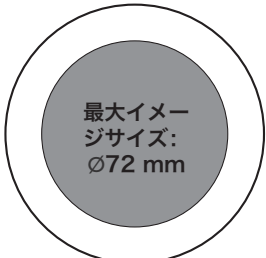
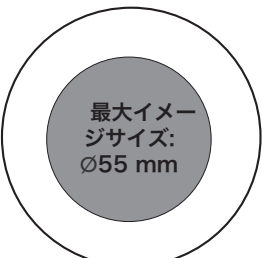


4.6.2 制御

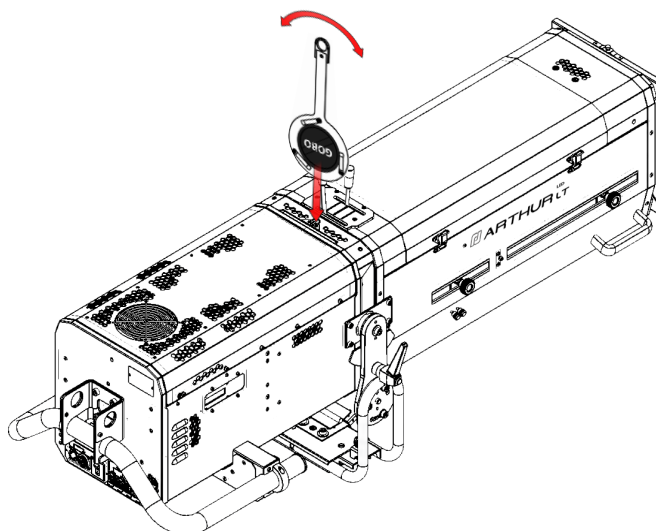


4.7 ゴボ

4.7.1 範囲

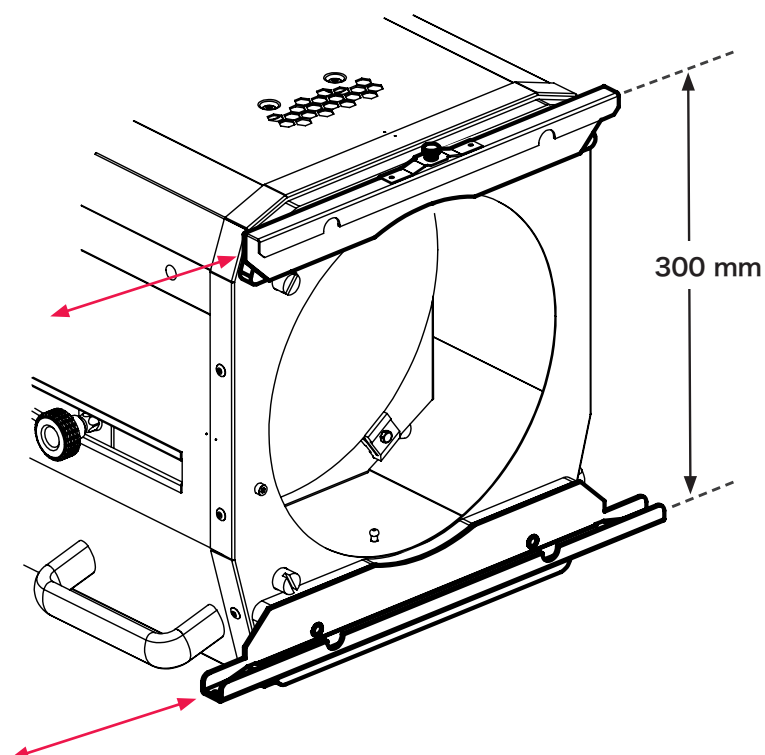
種類	標準ゴボ Aサイズ	標準ゴボ Bサイズ (LTバージョン)
寸法	外径: $\varnothing 100$ mm  ・ 金属 ・ ガラス	外径: $\varnothing 86$ mm  ・ 金属 ・ ガラス
取付方法	取付方法: 3.4.1参照	

4.7.2 制御

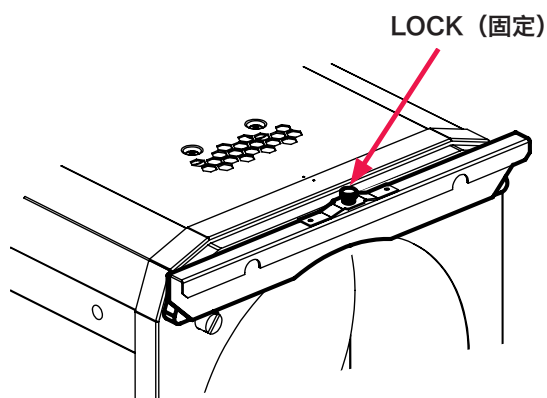


4.8 フィルターフレーム

4.8.1 範囲



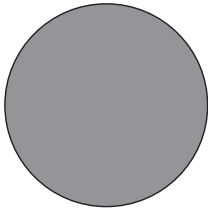
4.8.2 制御



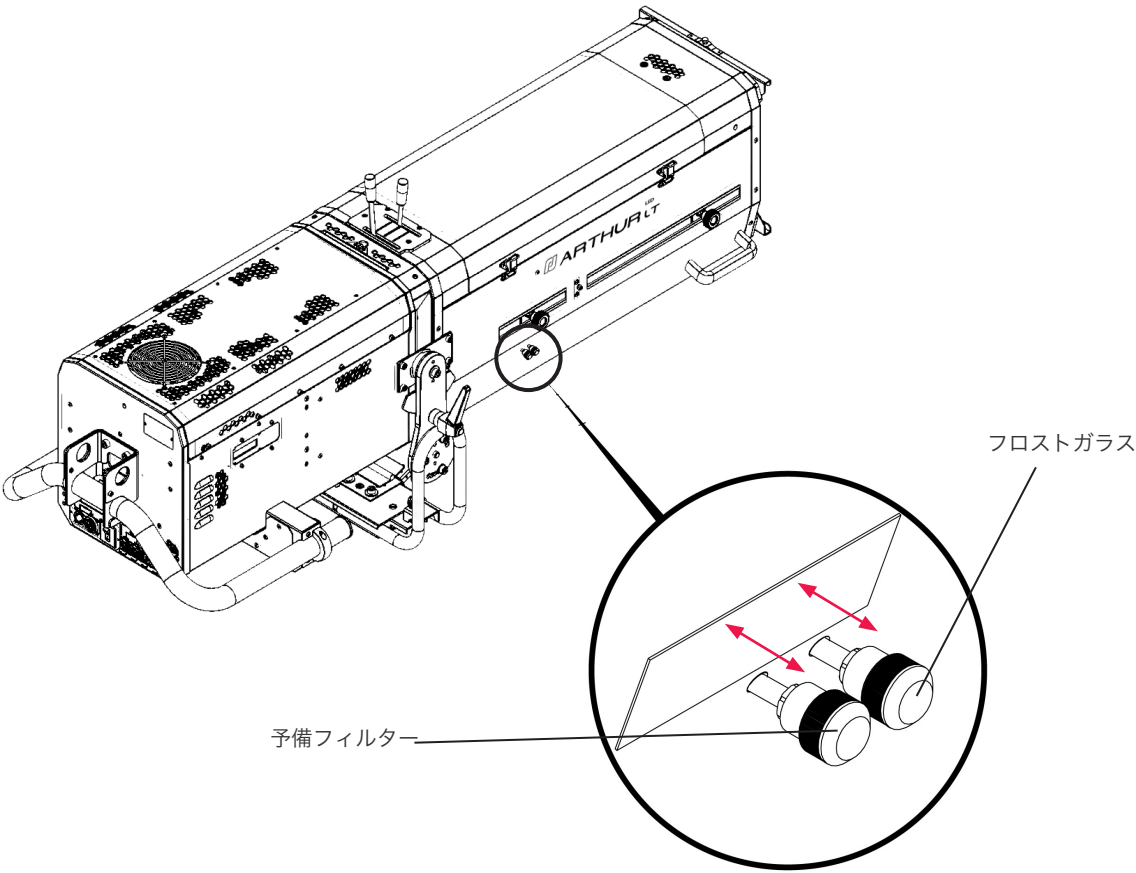
フィルターフレームを前面スロットに挿入し、ロック機構で固定します。

4.9 フロストフィルターおよび補正フィルター

4.9.1 範囲

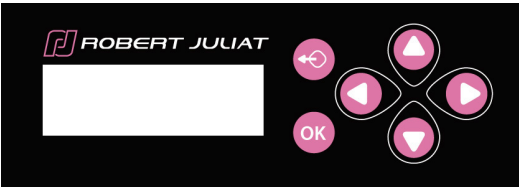
種類	種類: フロストフィルターまたは補正フィルター
寸法	Ø120 mm 
取付方法	取付方法 3.4.2項参照

4.9.2 制御



5.1 ローカルディスプレイおよび操作

5.1.1 ディスプレイ

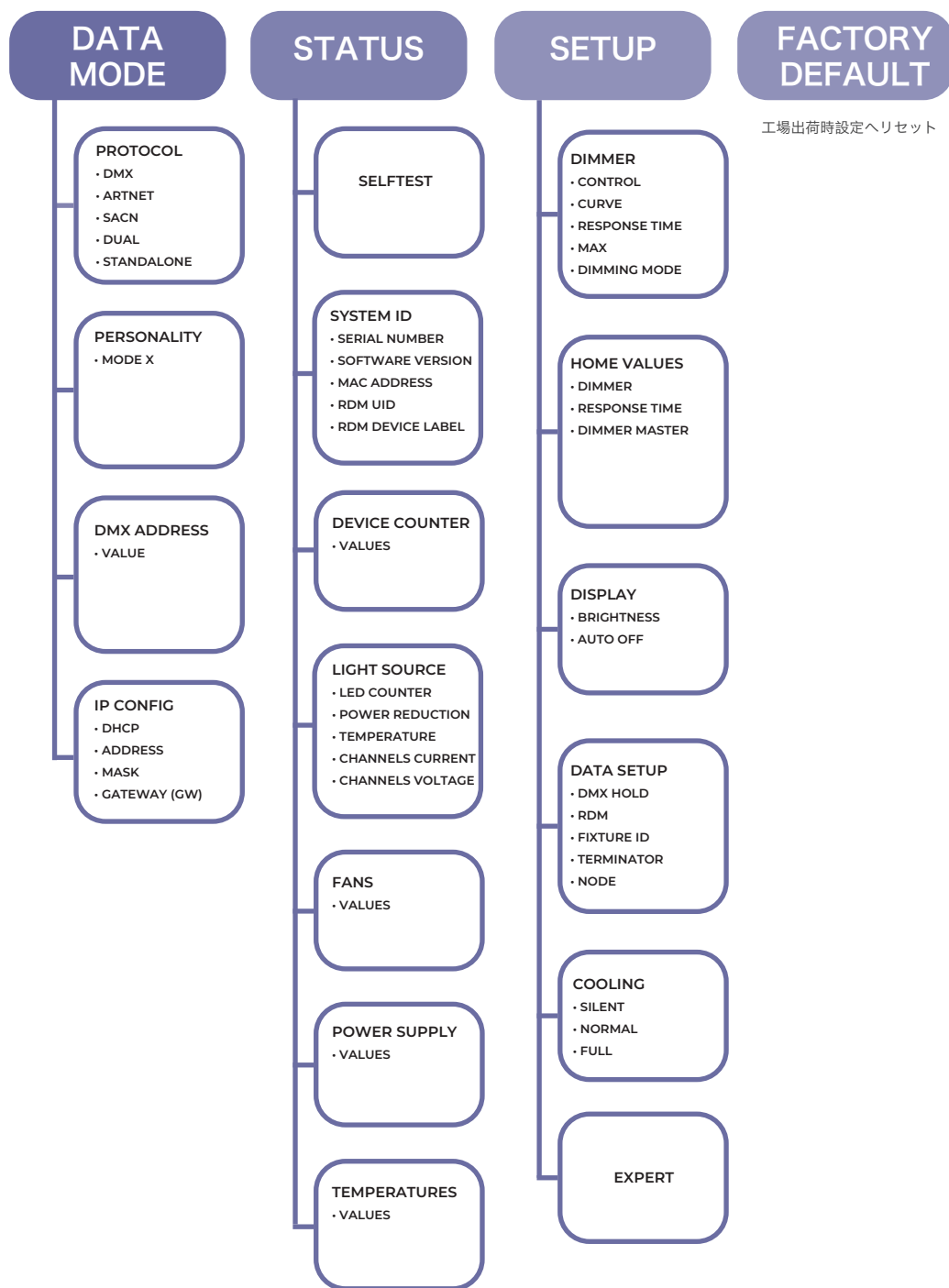


機能	
	現在のメニューを終了／前の画面へ戻る
	現在のメニューを選択／確定する
	メニューをスクロール／設定値を増加
	メニューをスクロール／設定値を減少
	メニューをスクロール／設定値を増加
	メニューをスクロール／設定値を減少

5.1.2 ホーム画面

表示	モード	説明
	Home (ホーム)	メイン画面（ホーム画面）
	 x1を押す	診断情報
	 x1を押す	ネットワーク情報

5.1.3 メニュー



➡ SETUP / DISPLAY / BRIGHTNESS メニューで設定

表示	機能	説明
SETUPDISPLAYBRIGHTNESS Brightness: 40% BightnessAuto-Off	Brightness (明るさ)	画面の明るさを調整します。 値を変更するには矢印ボタンを使用してください。  OKボタンを押して確定します。
SETUPDISPLAYAUTO OFF Always on Timer without warning	Auto Off (自動消灯)	ホーム画面を常時表示するには: Always ON AUTO OFF (常時表示) AUTO OFF (常時表示) 警告表示時のみ点灯  OKボタンを押して確定します。 20秒後にホーム画面を消灯

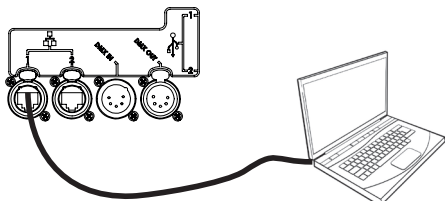
5.2 DMX512-A リモート制御

5.2.1 プロトコル

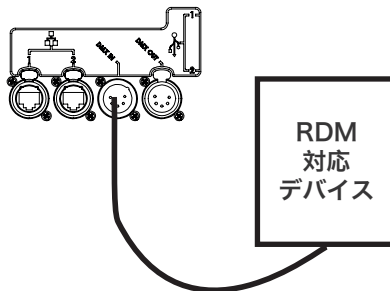
E1.11 - 2008, USITT DMX512-A

5.2.2 設定

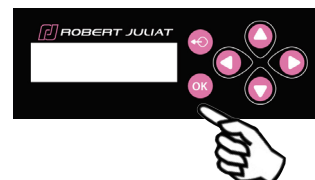
Webインターフェースで設定
(5.4.4 「Webインターフェース」 参照)



RDMプロトコルでモードを設定



ローカル操作で設定



1. DMXアドレスを設定
2. パーソナリティモードを設定
(5.2.4 DMXテーブル参照)

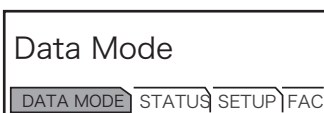


注意:

あらかじめプロトコルモードでDMXを有効にしてください。



OKボタン
を押して確
定します。



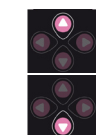
OKボタン
を押して確
定します。



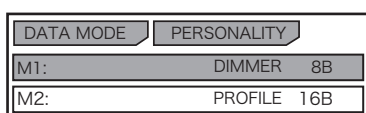
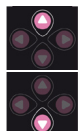
OKボタン
を押して確
定します。



灯体のDMXアドレスを設定します。
設定範囲: 1 ~ 512



パーソナリティ
灯体のパーソナリティを選択します。



OKボタン
を押して確
定します。



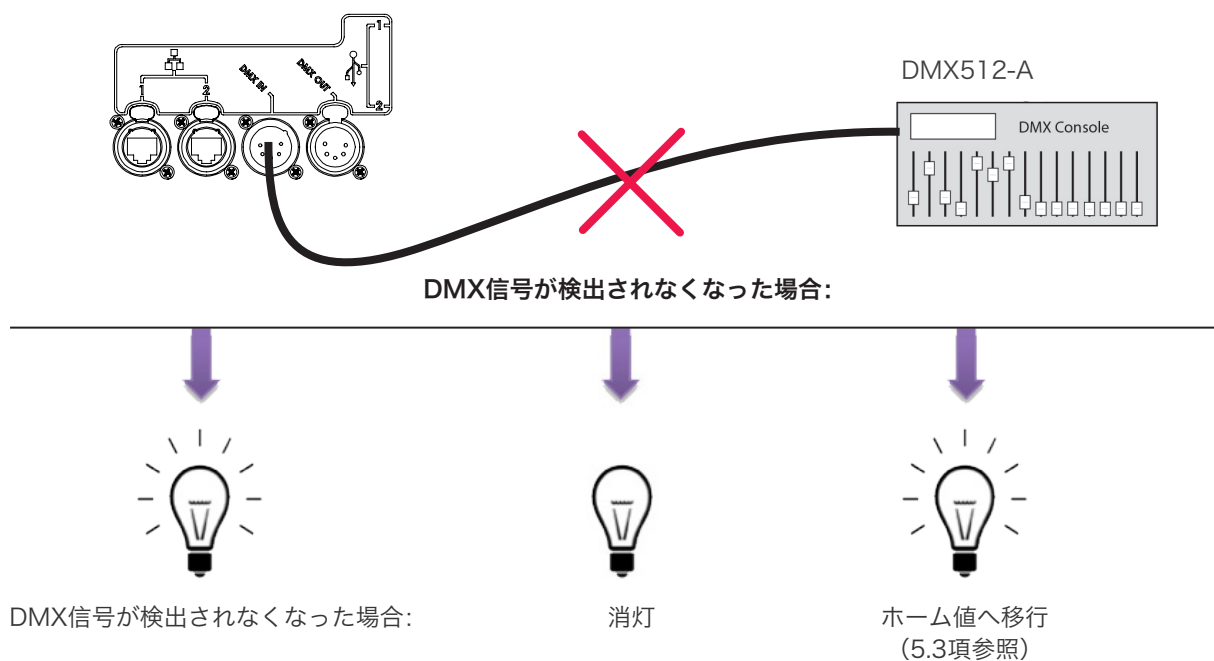
OKボタン
を押して確
定します。



OKボタン
を押して確
定します。

5.2.3.1 DMXホールド

⇒ SETUP / DATA SETUP / DMX HOLD メニューで設定



5.2.3.2 フィクスチャID

➡ SETUP / DATA SETUP / FIXTURE ID メニューで設定

Fixture IDは以下の方法で設定できます。

- Webインターフェース
- RDMプロトコル
- ローカル操作

フィクスチャIDは、Webインターフェース、RDMプロトコル、またはローカル操作で設定できます。

各灯体に固有のフィクスチャID番号を割り当てることができます。

設定後、フィクスチャIDはホーム画面に表示されます。

例 取付方法 with 6 units						
ホーム画面表示	ID1 @ 101	ID2 @ 123	ID3 @ 145	ID4 @ 167	ID5 @ 189	ID6 @ 211
フィクスチャID	1	2	3	4	5	6
DMXアドレス	101	123	145	167	189	211

モード: AUTO

RS485規格に基づき、DMXラインの終端用として120Ω終端抵抗が自動的に接続されます。

5.2.3.4 Node

sACN / Art-Net / DUALモードでは、DMX出力ポートからDMX/RDMプロトコル信号を出力できます。

設定は、メニュー、Webインターフェース、またはRDMを使用して行えます。

DUALモード（sACN / ArtRDM）では、Node機能が自動的に選択されます。

5.2.4 DMXテーブル

DMXチャンネル	モード 1: Dimmer8B	モード 2: Dimmer16B	モード 3: Profile8B	モード 4: Profile16b	モード 5: Followspot8b	モード 6: Followspot16b
1	Dimmer	Dimmer	Dimmer	Dimmer	Dimmer	Dimmer
2		Dimmer fine	Strobe duration	Dimmer fine	Master	Dimmer fine
3			Strobe speed	Strobe duration	Strobe duration	Master
4			Response time	Strobe speed	Strobe speed	Master fine
5			Control mode	Response time	Response time	Strobe duration
6				Control mode	Control mode	Strobe speed
7						Response time
8						Control mode

5.2.5 DMXレンジ

5.2.5.1 ストロボ持続時間

最小値	最大値	機能
0	0	ストロボOFF
1	255	ストロボON (1ms~20ms)

5.2.5.2 ストロボ速度

最小値	最大値	機能
0	255	周波数: 0.1Hz ~ 10Hz

5.2.5.3 応答時間

最小値	最大値	機能
0	0	470ms (MEDIUM)
1	255	応答時間: 0秒~4秒

範囲 min	範囲 max	機能
0	0	-
1	10	RDMオフ
11	20	RDMオン
21	30	灯体リセット
31	40	調光カーブ: LINEAR
41	50	調光カーブ: SQUARE
51	60	未使用
61	70	未使用
71	80	未使用
81	90	未使用
91	100	未使用
101	110	冷却モード: SILENT
111	120	冷却モード: NORMAL
121	130	冷却モード: FULL POWER
131	255	未使用

※機能は5秒後に有効になります。
別の機能を有効にするには、一度0に戻してください。

5.2.6.1 プロトコル

ANSI E1.20 - 2010 / ANSI E1.37 - 1 / ANSI E1.37 - 2

RDMプロトコルの詳細: <http://www.rdmprotocol.org/>

5.2.6.2 機能

PID	Description	Standard	Get	Set	Queued_Message	Ack_Timer	VERSION
							5.00
Network Management							
00 01	DISCOVERY_UNIQUE_BRANCH	E1.20					✓
00 02	DISCOVERY_MUTE	E1.20		✓			✓
00 03	DISCOVERY_UNMUTE	E1.20		✓			✓
00 15	COMMUNICATION_STATUS	E1.20	✓	✓			✓
Status Collection							
00 20	QUEUED_MESSAGE	E1.20	✓				✓
00 30	STATUS_MESSAGES	E1.20	✓				✓
00 31	STATUS_ID_DESCRIPTION	E1.20	✓				✓
00 32	CLEAR_STATUS_ID	E1.20		✓			✓
00 33	QUEUED_MESSAGE_SENSOR_SUBSCRIBE	E1.20-2023	✓	✓			
RDM Information							
00 50	SUPPORTED_PARAMETERS	E1.20	✓				✓
00 51	PARAMETER_DESCRIPTION	E1.20	✓				✓
Product Information							
00 60	DEVICE_INFO	E1.20	✓			✓	✓
00 70	PRODUCT_DETAIL_ID_LIST	E1.20	✓				✓
00 80	DEVICE_MODEL_DESCRIPTION	E1.20	✓				✓
00 81	MANUFACTURER_LABEL	E1.20	✓				✓
00 82	DEVICE_LABEL	E1.20	✓	✓	✓	✓	✓
00 90	FACTORY_DEFAULTS	E1.20	✓	✓		✓	✓
00 C0	SOFTWARE_VERSION_LABEL	E1.20	✓			✓	✓
00 C2	BOOT_SOFTWARE_VERSION_LABEL	E1.20	✓				✓
DMX512 Setup							
00 E0	DMX512_PERSONALITY	E1.20	✓	✓	✓	✓	✓
00 E1	DMX512_PERSONALITY_DESCRIPTION	E1.20	✓				✓
00 F0	DMX512_STARTING_ADDRESS	E1.20	✓	✓	✓	✓	✓
01 20	SLOT_INFO	E1.20	✓				✓
01 21	SLOT_DESCRIPTION	E1.20	✓				✓
Sensors							
02 00	SENSOR_DEFINITION	E1.20	✓				✓
02 01	SENSOR_VALUE	E1.20	✓				✓
Dimmer Settings							
03 40	DIMMER_INFO	E1.37-1	✓				✓
03 42	MAXIMUM_LEVEL	E1.37-1	✓	✓	✓	✓	✓
03 43	CURVE	E1.37-1	✓	✓	✓	✓	✓
03 44	CURVE_DESCRIPTION	E1.37-1	✓				✓
03 45	OUTPUT_RESPONSE_TIME	E1.37-1	✓	✓	✓	✓	✓
03 46	OUTPUT_RESPONSE_TIME_DESCRIPTION	E1.37-1	✓				✓
03 47	MODULATION_FREQUENCY	E1.37-1	✓	✓	✓	✓	✓
03 48	MODULATION_FREQUENCY_DESCRIPTION	E1.37-1	✓				✓
Power / Lamp Settings							
04 00	DEVICE_HOURS	E1.20	✓				✓
04 01	LAMP_HOURS	E1.20	✓	✓			✓
Display Settings							
05 01	DISPLAY_LEVEL	E1.20	✓	✓	✓	✓	✓

PID	Description	Standard	Get	Set	Queued_Message	Ack_Timer	SULLY 5.00
Control							
10	00	IDENTIFY_DEVICE	E1.20	✓	✓	✓	✓
10	01	RESET_DEVICE	E1.20		✓	✓	✓
10	20	PERFORM_SELFTEST	E1.20	✓	✓	✓	✓
10	21	SELF_TEST_DESCRIPTION	E1.20				✓
RDMnet Management							
07	00	LIST_INTERFACES	E1.37-2	✓			✓
07	01	INTERFACE_LABEL	E1.37-2	✓			✓
07	02	INTERFACE_HARDWARE_ADRESS_TYPE1	E1.37-2	✓			✓
07	03	IPV4_DHCP_MODE	E1.37-2	✓	✓	✓	✓
07	05	IPV4_CURRENT_ADDRESS	E1.37-2	✓		✓	✓
07	06	IPV4_STATIC_ADDRESS	E1.37-2	✓	✓		✓
07	09	INTERFACE_APPLY_CONFIGURATION	E1.37-2		✓		✓
07	0A	IPV4_DEFAULT_ROUTE	E1.37-2	✓	✓	✓	✓
07	0B	DNS_IPV4_NAME_SERVER	E1.37-2	✓	✓	✓	✓
PID Manufacturer							
85	58	SELFTEST_RESULT	E1.20	✓			✓
85	59	CURRENT_IP_ADDRESS	E1.20	✓		✓	✓
85	5A	CURRENT_NETMASK	E1.20	✓		✓	✓
85	5B	CURRENT_DRIVER_STATUS	E1.20	✓		✓	✓
85	5C	CUSTOM_RESPONSE_TIME_DESCRIPTION	E1.20	✓			✓
85	5D	CUSTOM_RESPONSE_TIME_VALUE	E1.20	✓	✓	✓	✓
85	60	DATA_MODE_DESCRIPTION	E1.20	✓			✓
85	61	DATA_MODE_VALUE	E1.20	✓	✓	✓	✓
85	62	STANDALONE_VALUE_DESCRIPTION	E1.20	✓			✓
85	63	STANDALONE_VALUE	E1.20	✓	✓	✓	✓
85	64	SACN_UNIVERSE_VALUE_DESCRIPTION	E1.20	✓			✓
85	65	SACN_UNIVERSE_VALUE	E1.20	✓	✓	✓	✓
85	66	ARTNET_UNIVERSE_VALUE_DESCRIPTION	E1.20	✓			✓
85	67	ARTNET_UNIVERSE_VALUE	E1.20	✓	✓	✓	✓
85	68	SERIAL_DESCRIPTION	E1.20	✓			✓
85	69	SERIAL	E1.20	✓	✓		✓
85	6A	DMX_HOLD_DESCRIPTION	E1.20	✓			✓
85	6B	DMX_HOLD	E1.20	✓	✓	✓	✓
85	6C	COMMAND_LOCK_DESCRIPTION	E1.20	✓			✓
85	6D	COMMAND_LOCK_VALUE	E1.20	✓	✓	✓	✓
85	6E	DRIVER_CALIBRATE_DESCRIPTION	E1.20	✓			✓
85	6F	DRIVER_CALIBRATE_VALUE	E1.20	✓	✓	✓	✓
85	70	NODE_DESCRIPTION	E1.20	✓			✓
85	71	NODE_VALUE	E1.20	✓	✓	✓	✓
85	72	TERMINATOR_DESCRIPTION	E1.20	✓			✓
85	73	TERMINATOR	E1.20	✓	✓	✓	✓
85	74	DMX_ERROR_COUNTER_DESCRIPTION	E1.20	✓			✓
85	75	DMX_ERROR_COUNTER	E1.20	✓	✓	✓	✓

5.3 ホーム値

「ホーム値」とは、キーパッドを使用して灯体に手動で入力された値であり、あらかじめ定義された状態を再現するための設定値です。

ホーム値は、以下のモードで設定できます。

パラメーター / 制御モード	Dimmer8B モード 1	Dimmer16B モード 2	Profile8B モード 3	Profile16B モード 4	Followspot8B モード 5	Followspot16B モード 6	Standalone スタンドアロン*
Dimmer	DMX	DMX	DMX	DMX	DMX	DMX	HOME VALUE
Response time	HOME VALUE	DMX	DMX	DMX	DMX	DMX	HOME VALUE
Dimmer Master	HOME VALUE	HOME VALUE	DMX	DMX	DMX	DMX	HOME VALUE

DMXで制御されていない機能については、自動的にホーム値が適用されます。



DMX、ローカル操作、およびホーム値の間ではHTPモード（Highest Takes Precedence）が適用されます。
スタンドアロンモード (*)

スタンドアロンモードは、以下の場合に使用されます。

- データ信号を使用しない運用時の初期値
DATA MODE → プロトコル → STANDALONE
- データ信号喪失時の参照値
SETUP → DATA SETUP → DMX HOLD → STANDALONE

5.4 ネットワーク

RJ LED2プラットフォームのネットワークスタックは、複数のプロトコル通信を同時に処理できます。

常時利用可能なプロトコル

- パラメーター設定用Webページ（5.4.4参照）
- IPネットワーク設定用LLRP（Low-Level Reader プロトコル）（5.4.5参照）

照明制御用プロトコル

- Art-Net V4（5.4.1参照）
- sACN（5.4.2参照）
- DUAL: sACN + Art-RDM（DMX512データ信号 + RDM）（5.4.3参照）

2024年7月以降、RJ LED2プラットフォームを採用したRobert Juliat製品は以下の設定で出荷されています。

- DHCP（Dynamic Host Configuration プロトコル - RFC1531）：ON
→ <https://www.rfc-editor.org/rfc/rfc1531>
- Zeroconf（Zero-configuration networking / IPv4LL / APIPA - RFC3927）：ON
→ <https://www.rfc-editor.org/rfc/rfc3927>

IPアドレス関連パラメーター

ホーム画面のネットワーク情報については5.1.2項を参照してください。

初期設定

起動時: IPアドレス: 000.000.000.000
サブネットマスク: 000.000.000.000

ネットワーク接続後、DHCPサーバーからIPアドレスおよびサブネットマスクが割り当てられるのを待機します。

DHCPサーバーが存在しない場合は、自動的に一意のIPアドレスとサブネットマスクが割り当てられます。

IP: 169.254.XXX.XXX
MASK: 255.255.0.0

一般的なPCはDHCPおよびZeroconfが有効になっているため、通常は以下の設定が適用されています。

IP: 169.254.X.X

MASK: 255.255.0.0

Robert Juliat機器と同じアドレスクラスになるため、そのまま通信できます。

この設定は、IT専門知識を持たない技術者でも容易に使用できるよう採用されています。

固定IPアドレス

固定IPアドレスを設定することも可能です。

その場合は、適切なサブネットマスクを使用し、ネットワーク内で重複しないIPアドレスを設定してください。

設定は以下の方法で行えます。

- Webインターフェース
- RDM
- LLRP
- Art-Net
- ローカル操作

デフォルトIPアドレス

DHCPがOFFで、かつ固定IPアドレスが設定されていない場合、灯体は以下のアドレスを使用します。

IPアドレス: 2.XXX.XXX.XXX

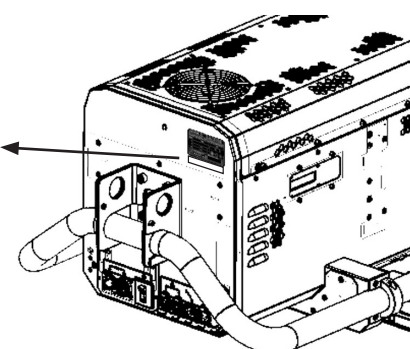
サブネットマスク: 255.0.0.0

このアドレスは、

- 銘板付近のラベル
- ローカル操作で右矢印キーを押した際の表示

から確認できます。

初期設定
DHCP = OFF
Address = 2.XXX.XXX.XXX
Mask = 255.0.0.0



制御用コンピューターのIPアドレス変更

灯体とコンピューターは同じネットワーククラスのIPアドレスおよびサブネットマスクを使用する必要があります。

また、コンピューターのIPアドレスは灯体と異なる必要があります。

IPv4設定の変更方法については、ご使用のOSのサポート情報を参照してください。

Windows

TCP/IP設定の変更

➡ <https://support.microsoft.com/en-us/windows/change-tcp-ip-settings-bd0a07af-15f5-cd6a-363f-ca2b6f391ace>

Mac

IPアドレスの変更

➡ <https://support.apple.com/en-ae/guide/mac-help/mh14129/mac>

例: 灯体のデフォルトIPアドレスを使用する場合

コンピューターIPアドレス: 2.2.2.2

サブネットマスク: 255.0.0.0

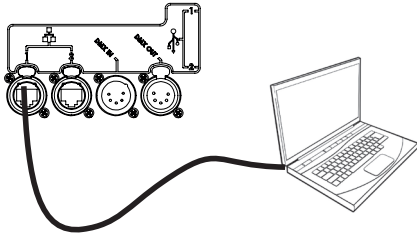
5.4.1.1 プロトコル

Artistic Licence Art-Net v4.

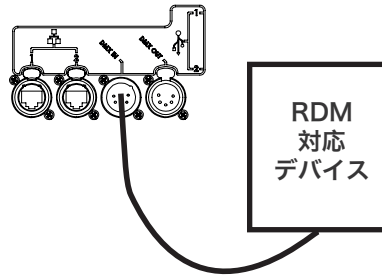
Art-Netプロトコルの詳細については: <http://art-net.org.uk/>

5.4.1.2 設定

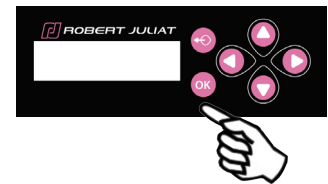
Webインターフェースで設定
(5.4.4 「Webインターフェース」 参照)



RDMプロトコルでモードを設定



ローカル操作で設定

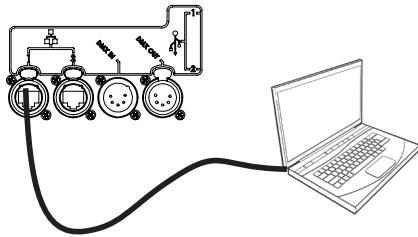


1. 必要に応じてIP設定を変更
2. Art-Netユニバースを設定
3. DMXアドレスを設定
4. パーソナリティモードを設定 (5.2.4 DMXテーブル参照)

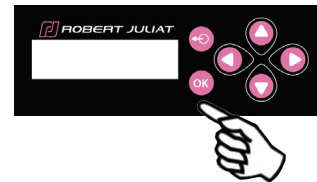


ANSI E1.31 - 2009 sACN (Streaming-ACN)

Webインターフェースで設定
(5.4.4 「Webインターフェース」 参照)



ローカル操作で設定



1. 必要に応じてIP設定を変更
2. sACNユニバースを設定
3. DMXアドレスを設定
4. パーソナリティモードを設定 (5.2.4 DMXテーブル参照)

EN



5.4.3.1 プロトコル

DUALモードはEthernetネットワーク上でのみ利用できます。

このモードでは、

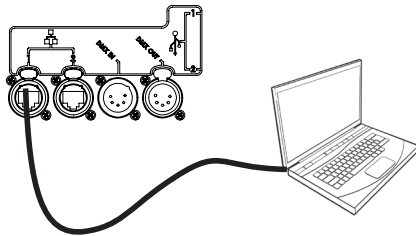
- ・ sACNストリーム経由でDMX512信号を送信
- ・ Art-Net / ArtRDMストリーム経由でRDM制御・設定・監視

を同時に行うことができます。

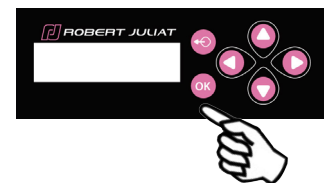
このモードはWebインターフェースまたはローカル操作画面から設定できます。

5.4.3.2 設定

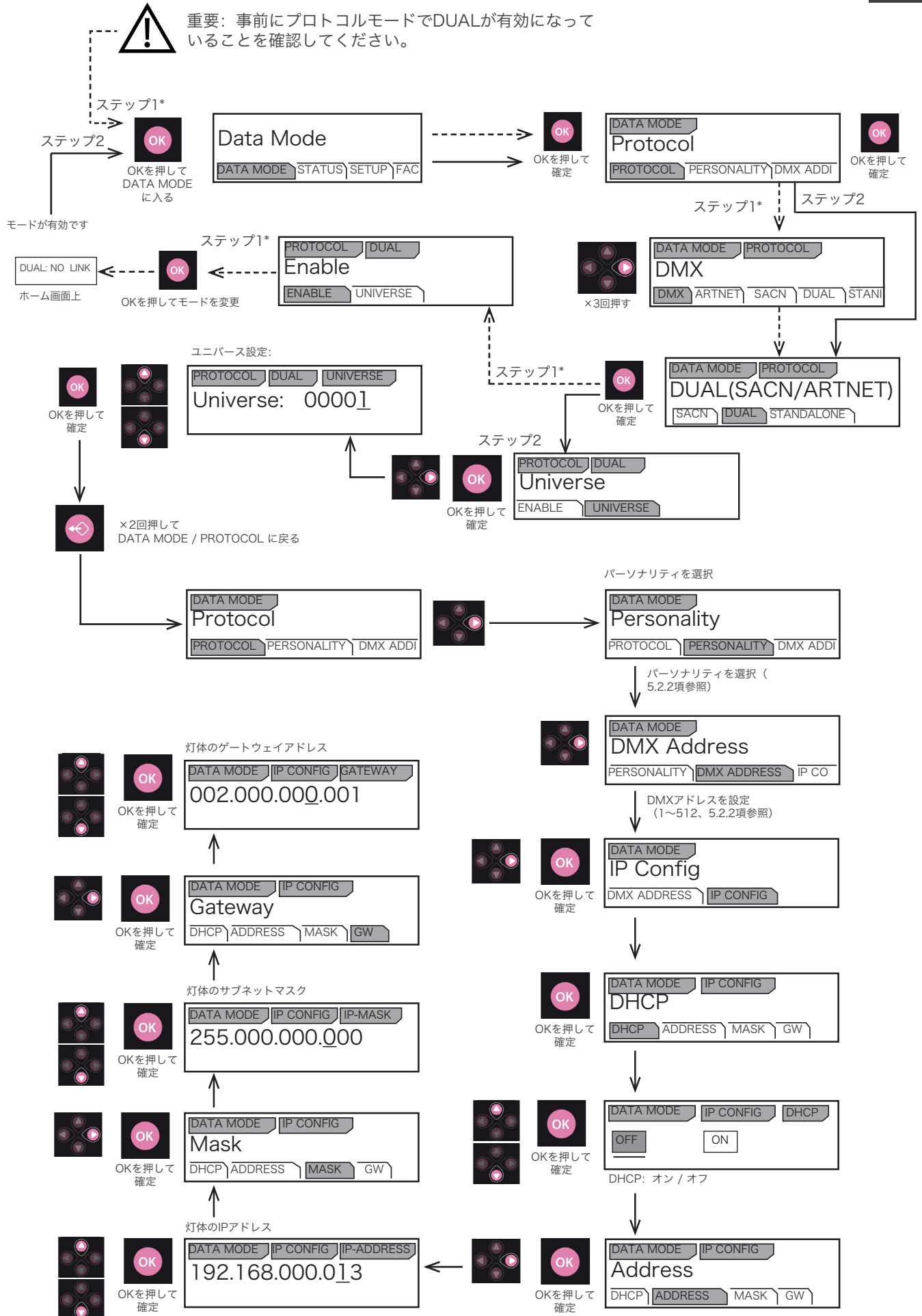
Webインターフェースで設定
(5.4.4 「Webインターフェース」 参照)



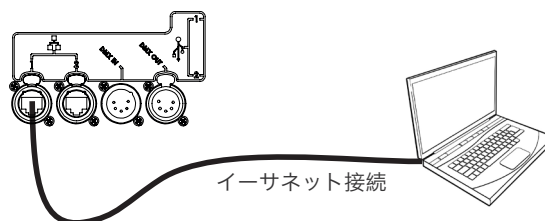
ローカル操作で設定



1. 必要に応じてIP設定を変更
2. DUALユニバースを設定
3. DMXアドレスを設定
4. パーソナリティモードを設定 (5.2.4 DMXテーブル参照)



5.4.4.1 制御



灯体は対応ネットワークに接続するか、RJ45 Ethernetケーブルでコンピューターへ直接接続する必要があります。

灯体のIPアドレスについては 5.4 ネットワーク を参照してください。

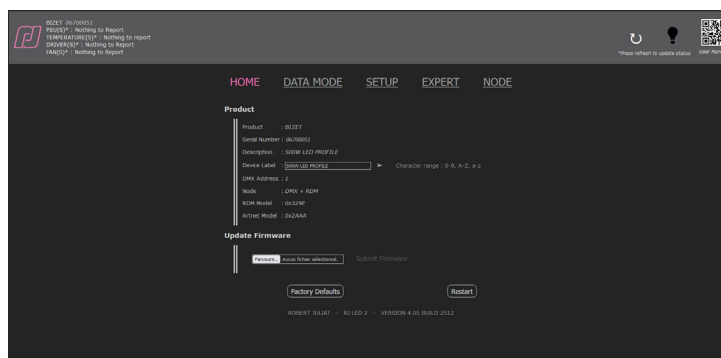
5.4.4.2 Webインターフェースへの接続

1. Webブラウザ（Microsoft Edge、Firefox、Apple Safariなど）を起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに灯体のIPアドレスを入力します。

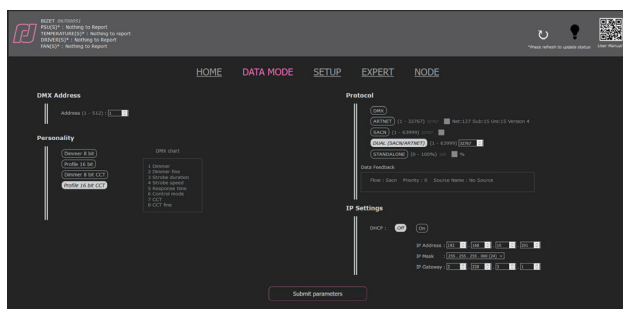


- ・「00X」は「X」として入力します。
- ・XXまたはXの前に「0」を入力しないでください。

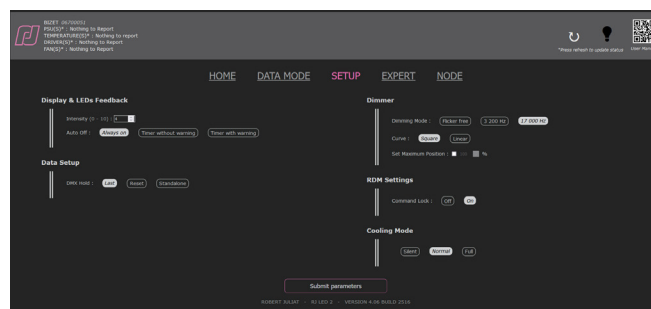
3. HOMEページが表示され、すべての設定を閲覧・変更できます。



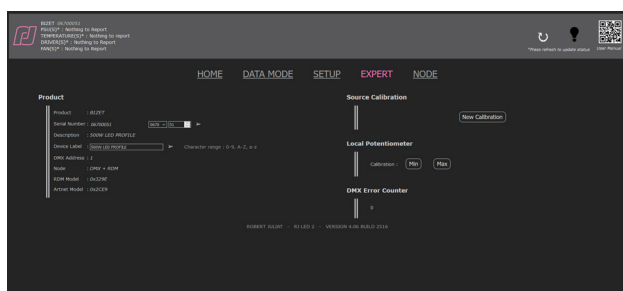
HOME



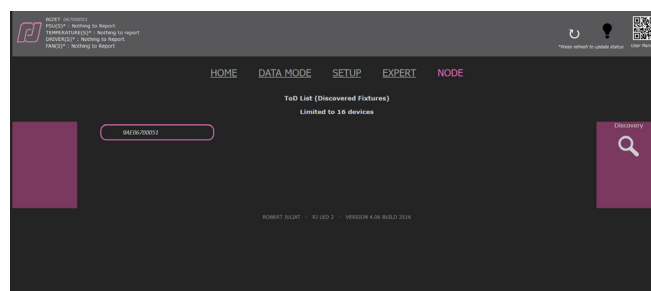
DATA MODE



SETUP



EXPERT (パスワード: 1280)



NODEページでは、DMX OUTに接続されたRDM対応デバイスのUID一覧を表示できます。

(*) UID (RDM一意識別子)

最初のUIDは本灯体自身です。

5.4.5 LLRP (Low-Level Reader プロトコル)

LLRPは、ネットワーク機器の初期設定に使用できます。IP設定や基本的なRDMnet設定を含むネットワークパラメーターの検出および設定を行うための低レベルな仕組みを提供します。

LLRP Targetは、設定可能なパラメーターを公開し、LLRP Managerからの検出要求に応答します。LLRP Managerが1台以上のLLRP Targetを検出すると、LLRPを使用してRDMコマンドを送信し、これらのパラメーターの取得や変更を行うことができます。

IP設定が不明または誤っている場合の解決策

ネットワーク接続の問題は、誤ったネットワークアドレス設定によって発生することが多く、特にサブネットマスクの設定ミスが最も一般的な原因です。

LLRPは2つのマルチキャストIPアドレスを使用するため、他のすべてのネットワーク通信が失敗した場合でも通信が可能です。

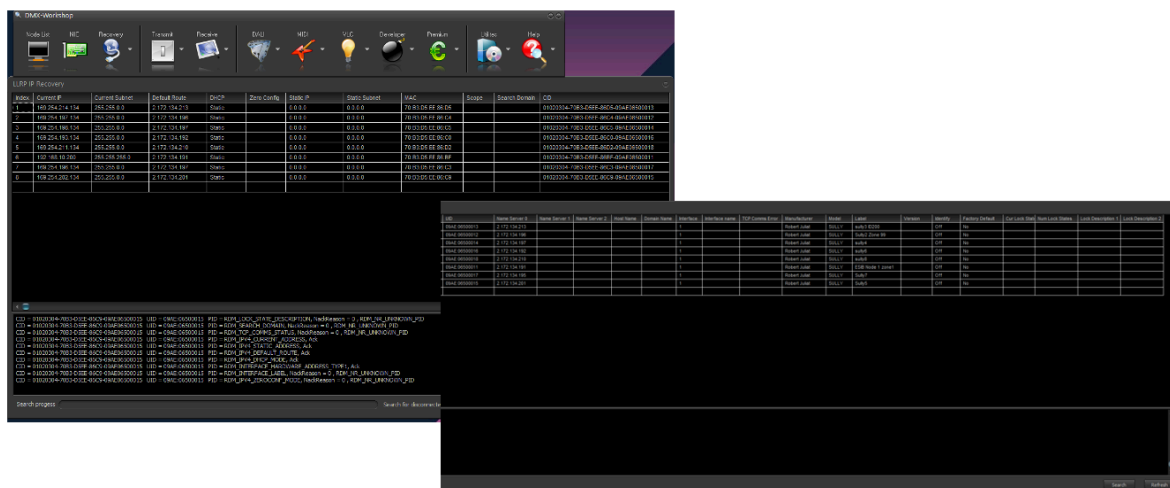
マルチキャストアドレスはサブネットマスク設定の影響を受けないため、LLRPはネットワーク設定ミスから復旧するための効率的で信頼性の高い方法を提供します。

要約すると、LLRPはネットワーク上のLLRP対応デバイスのIPアドレス設定の識別および構成を容易にします。

RJ LED2プラットフォームを採用したすべてのRobert Juliat製品は、LLRP機能を搭載しています。

無償で利用できるLLRP Managerソフトウェア

- ・ **DMXworkshop** (Singularity社) : <https://singularity-uk.com/product/dmx-workshop/>



- ・ **CLU / Netron** (Obsidian社) : <https://obsidiancontrol.com/netron-clu>

CLU								
NETRON								
	Device Type	Device Name	IP Address	Subnet	Firmware	Web	Manufacturer	Identify
●	SULLY	sully3 ID200	169.254.214.134	255.255.0.0	--	--	Robert Juliat	○
●	SULLY	sully8	169.254.211.134	255.255.0.0	--	--	Robert Juliat	○
●	SULLY	Sully2 Zone	169.254.197.134	255.255.0.0	--	--	Robert Juliat	○
●	SULLY	ESIB Node 1	192.168.10.200	255.255.255.0	--	--	Robert Juliat	○
●	SULLY	sully6	169.254.193.134	255.255.0.0	--	--	Robert Juliat	○
●	SULLY	sully4	169.254.198.134	255.255.0.0	--	--	Robert Juliat	○
●	SULLY	Sully5	169.254.202.134	255.255.0.0	--	--	Robert Juliat	○
●	SULLY	Sully7	169.254.196.134	255.255.0.0	--	--	Robert Juliat	○

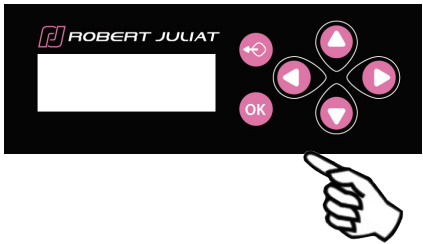
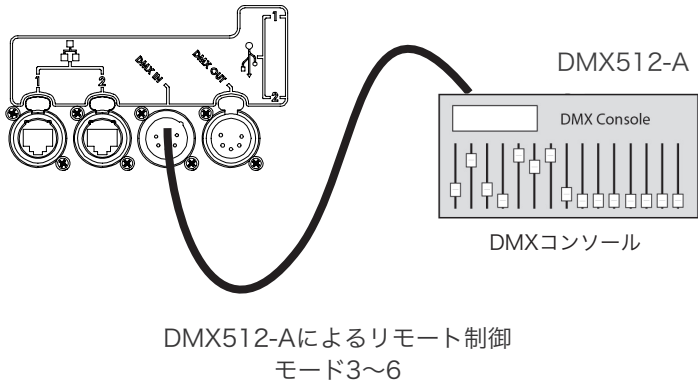
5.5 ファン冷却モード



5.5.1 範囲

モード	Silent	Normal	Full
 Cooling(冷却モード) 周囲温度: 30°C	 < 35 dB(A)	 < 37 dB(A)	 < 39 dB(A)
 Brightness (明るさ)	90%	98%	100%

5.5.2 制御



ローカル操作:
➔ SETUP / COOLING メニューで選択

5.6 ローカルポテンショメーター



→ SETUP / LOCAL POTENTIOMETER メニューで設定

機能	パラメーター	説明
Setup (設定) SETUP LOCAL POT Setup SETUP ROTATION CALIBRATION	SETUP LOCAL POT SETUP Disable Enable	(1014 & 1014LT) ローカルポテンショメーター機能を無効にします ローカルポテンショメーター機能を有効にします (1014TC & 1014TCLT)
Rotation (回転方向) SETUP LOCAL POT Rotation SETUP ROTATION CALIBRATION	SETUP LOCAL POT ROTATION Normal(CW) Invert (CCW)	Normal (CW): 時計回り Invert (CCW): 反時計回り
Calibration (校正) SETUP LOCAL POT Calibration ROTATION CALIBRATION	SETUP LOCAL POT CALIB Min Max	最小位置に調整します。 最大位置に調整します。

6.1 予防保守

6.1.1 頻度

一般的な保守点検は、少なくとも年に1回実施してください。
また、煙、熱、高温、高湿度、ツアー運用などの過酷な環境で使用する場合は、より頻繁に実施してください。

6.1.2 一般清掃

- ・ 灯体に付着したほこりを除去してください。
- ・ 前面ガラスはアルコールを含む洗浄液で清掃できます。

6.1.3 外観点検

- ・ 熱による損傷の痕跡がないことを確認してください。
- ・ 接触不良がないことを確認してください。
- ・ 部品の欠落がないことを確認してください。
- ・ 機械的な固定部（ねじ、ボルト、ナットなど）を増し締めしてください。

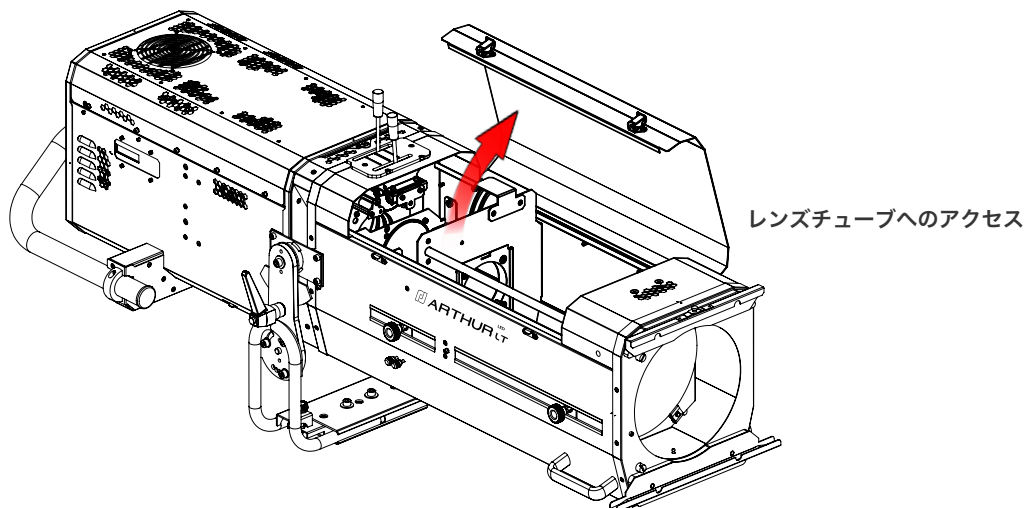
6.1.4 LED光源



- ・ LED光源の表面には触れないでください。
（手や工具を接触させないでください。）
- ・ 圧縮空気をLED光源へ直接吹き付けないでください。
- ・ LED光源表面に汚れや異物が付着している場合は、認定Robert Juliat販売代理店へお問い合わせください。

6.1.5 光学部品

- 光学部品（レンズ）の清掃には、アルコールを含む洗浄液のみを使用してください。
- ・ コーティングされた光学部品に適した蒸留水またはイソプロピルアルコールと柔らかい布を使用してください。
 - ・ 溶剤や研磨剤を含む洗浄剤は使用しないでください。表面を損傷するおそれがあります。
 - ・ 清掃後は、糸くずの出ない柔らかい布で乾拭きしてください。

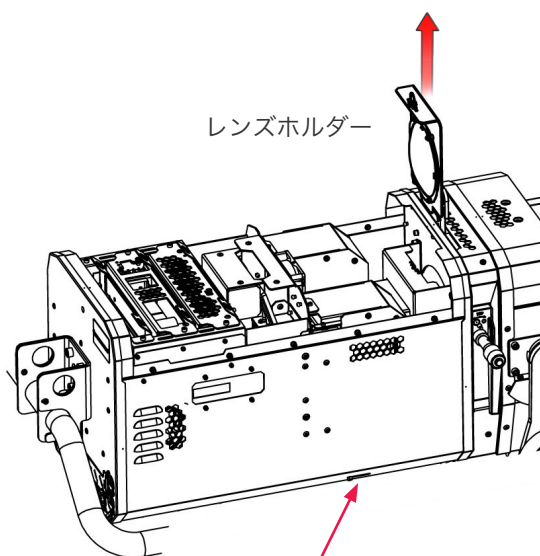
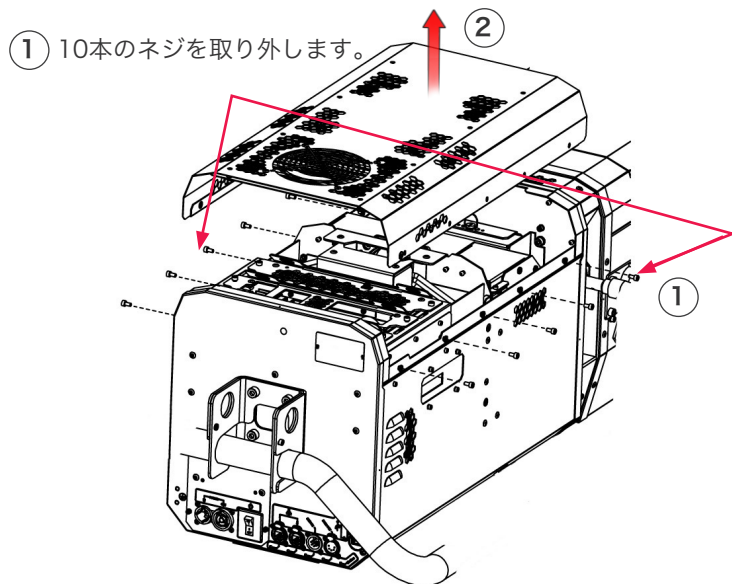


内部部品およびレンズホルダーへのアクセス

- ・コーティングされた光学部品に適した蒸留水またはイソプロピルアルコールと柔らかい布を使用してください。
- ・溶剤や研磨剤を含む洗浄剤は使用しないでください。表面を損傷するおそれがあります。
- ・清掃後は、糸くずの出ない柔らかい布で乾拭きしてください。

LEDモジュールの取り外し手順

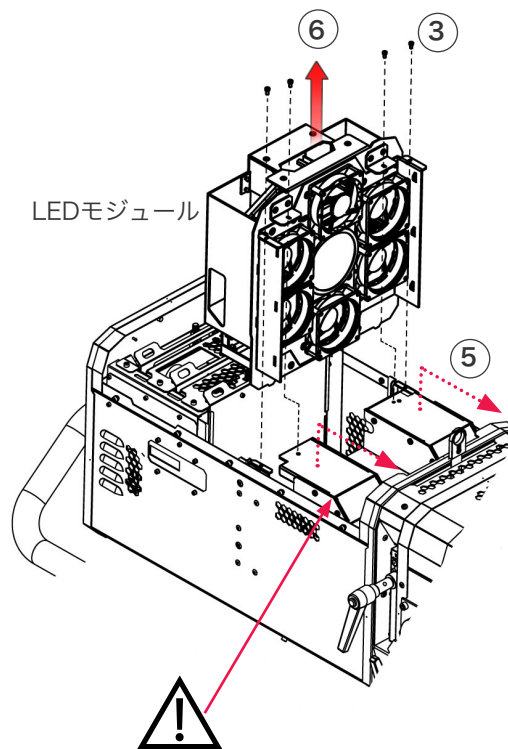
LEDハウスカバーの取り外し: 1 → 2



⚠

左右のネジを緩めます

LEDモジュールの取り外し: 3 → 4 → 5 → 6



- * 両側のネジを緩めます。
- * 10本のネジを取り外します。
- * レンズホルダーを取り外します。
- * 手順#3で4本のネジを取り外し、手順#4で2本のネジを緩めた後、LED保護ユニットを前方へ押し出します（手順#5）。
- * その後、LEDモジュールを取り外すことができます（手順#6）。



LEDモジュールの取り外し手順

問題が発生した場合は、以下の情報を添えてRobert Juliat販売代理店へご連絡ください。



- ・ 製品のモデル名、バージョン、およびシリアル番号
- ・ ステータスメニュー内の情報
 - ・ ソフトウェアバージョン
 - ・ LEDボードID
 - ・ 動作時間
- ・ セルフテストレポートの写真（6.6 セルフテスト参照）
- ・ 問題の詳細説明

6.3 電子温度管理システム

過熱が発生した場合、システムによって光出力が自動的に低減されます。

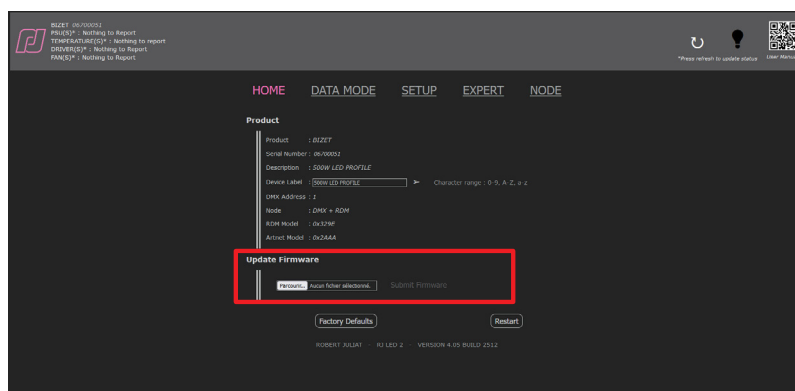
ディスプレイには、
「Power reduction X%」

と表示され、出力低減率が示されます。

6.4 ファームウェア更新

- 以下のいずれかのリンクからファームウェアをダウンロードします。
 - ・ www.robertjuliat.com/LED/PDF_PAGE またはQRコードを読み取ります。
 - ・ www.robertjuliat.com/followspots/ArthurLT
- ダウンロードしたファイルを解凍します。以下の4つのファイルが含まれています。
 - ・ ファームウェア（.upd2形式）
 - ・ ファームウェア履歴
 - ・ 更新手順書
 - ・ ファームウェア V5.0x以降対応のユーザーマニュアル
- 灯体の電源を投入します。
- RJ45 Ethernetケーブルを使用して、灯体をネットワークへ接続します。
 - ・ 照明ネットワークへ接続することもできます。
 - ・ コンピューターへ直接接続することもできます。
- Webブラウザ（Microsoft Edge、Firefox、Apple Safariなど）を起動します。
- ブラウザのアドレスバーに灯体のIPアドレスを入力します。
 - ・ 「00X」は「X」として入力します。
 - ・ XXまたはXの前に「0」を入力しないでください（5.4参照）。
- ファームウェアファイル（.upd2）をアップロードします。

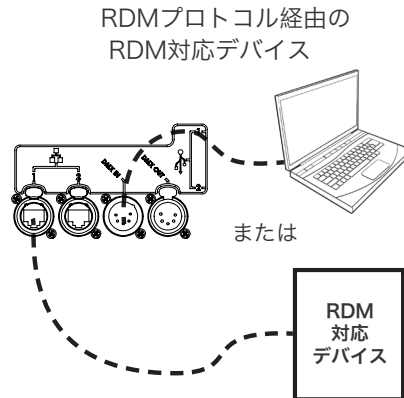
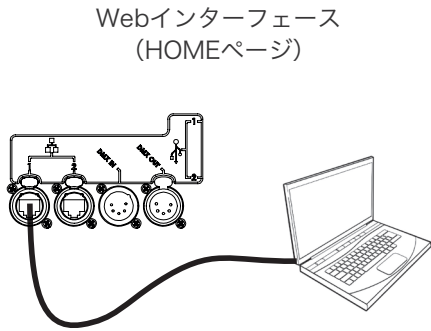
「Update firmware」ウィンドウで更新ファイルを選択し、
「Submit firmware」をクリックしてください。



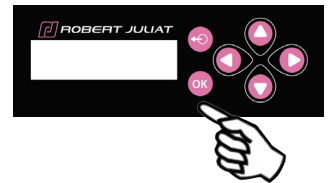
6.5 工場出荷時設定



以下のいずれかの方法で工場出荷時設定へリセットできます。



ローカルコントロール



メインメニューから **FACTORY
DEFAULT** を選択すると、すべ
ての設定値およびパラメーターが
初期化されます。

6.6 セルフテスト

STATUSメニューから **SELFTEST** を選択します。



各テストの終了時に、**PASS** または **FAIL** が表示されます。

DMX機能およびネットワーク機能のテストが必要な場合、システム
は必要な操作を案内します。

test report: Fail				P=Pass F=Fail			
fans	P	pow	P	temp	P	dmxi	P
dmxo	F	net	F	drv	P		

テストレポート

セルフテスト (SELFTEST) 終了時に、結果として以下が表示されま
す。

- * P = PASS (正常)
- * F = FAIL (異常)

問題が解決しない場合は、テスト結果を撮影し、Robert Juliat販売代
理店、またはRobert Juliatアフターサービス部門から依頼があった場
合は以下へ送付してください。
service@robertjuliat.fr